



四国化成

大型フェンス

CACOI
ルーフタイプ

'22.4改訂

取付・取扱説明書

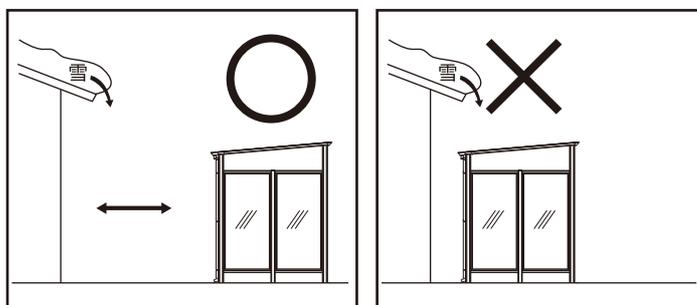
四国化成の製品をお買いあげいただきありがとうございます。
末永くご愛用いただくために、この「取付・取扱説明書」をよくお読みいただき正しい施工とご使用をお願いします。

●施工は専門業者が行ってください。専門知識のない方が施工されますと不具合発生の原因となることがあります。

施工上の注意事項

アルミ製品は施工時の取扱いによっては異常腐食を起こし、思わぬトラブルとなりますので、施工にあたっては次のような点に注意してください。

1. モルタル用に海砂を使用されますと、塩分が多量に含まれており、腐食の原因になりますので、その使用を避けていただくか、十分水洗いしたものを使用してください。
2. モルタルやコンクリートの抽出液が、工事中にアルミ製品の表面を流れないように注意してください。抽出液は強アルカリ性で、しみやむら等の外観不良の原因になります。
3. モルタルやコンクリートの急結剤は、腐食の発生や促進作用がありますので、その使用を避けていただくか、塩化カルシウムや塩素系の化合物、けい酸ナトリウム等の入っていないものを使用してください。
4. 施工時にアルミ製品の表面に付着したモルタルやコンクリート等は速やかに清掃してください。また、表面にキズをつけますと腐食しやすくなりますので、取扱いには十分注意してください。
5. アルミ製品と銅板やラス等の異種金属が接触しないようにしてください。接触する場合にはビニールテープ等を貼るか、塗料等で絶縁処理をしてください。
6. 腐食の恐れのある接着剤や化学薬品を施工上使用する場合には、アルミ製品と接触しないようにしていただくか、接触する部分を完全に養生してください。
7. 製品の埋め込み深さは、基礎図に表示していますが、軟弱な地盤には、基礎部のコンクリートの量(体積)を十分配慮してください。又、寒冷地で凍上するおそれのある地域で使用する場合には凍上線の下まで基礎を設けてください。
8. 傾斜地に設置する場合は、低い場所の柱の埋め込み深さを確保してください。
9. 施工場所の気象条件(風、雪など)に合った製品かどうか確認してください。
10. 破損防止の為、落雪が製品に直接当たる場所には取り付けないでください。
11. 強風地域、特に崖上、屋上、風の通り道などの施工は避けてください。
12. 崖縁などの高低差のある場所には設置しないでください。また、風当たりの強い場所では、風にあおられない向きに取りつけてください。本製品は地面設置専用です。2階以上の高所に取り付けると強風により製品が破損する恐れがあります。
13. 柱内の水抜きができるよう柱基礎には必ずり石を敷いてください。柱内の水が凍結膨張し柱が破損する恐れがあります。
14. 施工完了後に取付作業をしたねじ類の締め具合をもう一度お確かめください。
15. みだりに改造、変更はさけてください。
16. 電気配線や結線をする場合は必ず電気工事店へご依頼ください。作業方法を誤ると感電による事故や、故障の原因となります。
17. ポリカーボネート板にシーリングを行う場合、ひび割れなどが考えられますのでシリコン系脱アルコール形シーリング材(現場手配)を使用してください。



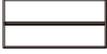
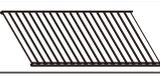
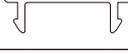
※この取付・取扱説明書は、工事完了後お客様にお渡しください。

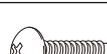
梱番	梱包名称	部品名称	形状	数量
24	前後 杵 R	前 杵 R(30)		1
		後 杵 R(30)		1
		屋根補強材		2
		縦 樋		1
25	前後 杵 L	前 杵 L(30)		1
		後 杵 L(30)		1
		屋根補強材		2
		縦 樋		1
26	連棟 前後杵	連棟前杵(30)		1
		連棟後杵(30)		1
		屋根補強材		2
		縦 樋		1
30	前後 杵 R	前 杵 R(30)		1
		後 杵 R(30)		1
		屋根補強材		2
		縦 樋		1
31	前後 杵 L	前 杵 L(30)		1
		後 杵 L(30)		1
		屋根補強材		2
		縦 樋		1
32	連棟 前後杵	連棟前杵(30)		1
		連棟後杵(30)		1
		屋根補強材		2
		縦 樋		1

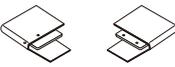
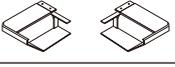
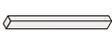
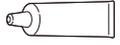
梱番	梱包名称	部品名称	形状	数量
4	側 杵	側 杵		2
		端部屋根押え		2
12	屋根材PC (23)3枚	屋 根 材 (23)		3
5	A垂木・中間垂木	A 垂 木		2
		屋 根 押 え		2
		A 中間垂木		3
23	連棟 A垂木・中間垂木	A 垂 木		3
		屋 根 押 え		3
		A 中間垂木		3
6	A 前後 杵	A 前 杵		1
		A 後 杵		1
		縦 樋		1
27	A 前後 杵 R	A 前 杵 R(30)		1
		A 後 杵 R(30)		1
		縦 樋		1
28	A 前後 杵 L	A 前 杵 L(30)		1
		A 後 杵 L(30)		1
		縦 樋		1
29	連棟 A 前後 杵	A 連棟前杵 L(30)		1
		A 連棟後杵 L(30)		1
		縦 樋		1

梱番	梱包名称	部品名称	形状	数量
7	A 側 枠	A 側 枠		2
		端部屋根押え		2
8	A 前後 枠	A 前 枠		1
		A 後 枠		1
		縦 樋		1
33	A 前後 枠 R	A 前 枠 R (30)		1
		A 後 枠 R (30)		1
		縦 樋		1
34	A 前後 枠 L	A 前 枠 L (30)		1
		A 後 枠 L (30)		1
		縦 樋		1
35	連棟 A 前後 枠	A 連棟前 枠 L (30)		1
		A 連棟後 枠 L (30)		1
		縦 樋		1
9	A 側 枠	A 側 枠		2
		端部屋根押え		2
19	A 中 骨	A 端部中骨 L=424		4
		A 中間中骨 L=434		8
		A 中骨取付金具		SC SC:24 BK SC:20 BK:4
		サラダリルネジ φ4×16 ^L		SC SC:98 BK SC:98 BK:16
		B R P サラ タッピンネジ φ4×30 ^L		98
		トラスタッピンネジ φ4×8 ^L		98 (ゴム座付)
		ナベドリルネジ φ4×19 ^L		110

梱番	梱包名称	部品名称	形状	数量		
36	連棟 A 中 骨 R / L	A 端部中骨 L=424		2		
		A 中間中骨 L=434		8		
		A 連棟端部 中 骨 L=444		2		
		A 中骨取付金具		SC SC:24 BK SC:22 BK:2		
		サラダリルネジ φ4×16 ^L		SC SC:98 BK SC:98 BK:16		
		B R P サラ タッピンネジ φ4×30 ^L		98		
		トラスタッピンネジ φ4×8 ^L		98 (ゴム座付)		
		ナベドリルネジ φ4×19 ^L		110		
		37	A 連棟 中 骨	A 中間中骨 L=434		8
				A 連棟端部 中 骨 L=444		4
A 中骨取付金具				SC SC:24 BK SC:24		
サラダリルネジ φ4×16 ^L				SC SC:98 BK SC:98		
B R P サラ タッピンネジ φ4×30 ^L				98		
トラスタッピンネジ φ4×8 ^L				98		
20	アルミ屋根 (23)	アルミ屋根A		123	1	
		アルミ屋根D		142.3	4	
		アルミ屋根E		129	1	
		アルミ屋根F		112.3	3	

梱包名称	部品名称	形状	数量
ポリカ枠 H21	ポリカ枠 H21		1
	押縁 H21		4
	上 棧		1
	下 棧		1
	上下棧カバー		2
	先付ビード		11m
	後付ビード		11m
	上下棧取付金具		4
	トラスタッピンネジ φ4×12L		35
	パネル材PC (H21)2枚		2
ガラス枠 H21	ガラス枠 H21		1
	押縁 H21		2
	上 棧		1
	下 棧		1
	上下棧カバー		2
	先付ビード		7m
	後付ビード		7m
	ガラスセッティング ブロック		3
	上下棧取付金具		4
	トラスタッピンネジ φ4×12L		35
横面格子 パネル H21	横面格子本体 パネルH21		1
	固定用アングル H21		2
	ビスカバー H21		2
	上 棧		1
	下 棧		1
	上下棧カバー		2
	格子パネル用金具		4
	トラスタッピンネジ φ4×12L		37

梱包名称	部品名称	形状	数量	
ルーバー パネル H21	ルーバー本体 パネルH21		1	
	固定用アングル H21		2	
	ビスカバー H21		2	
	ルーバー上棧		1	
	ルーバー下棧		1	
	上下棧カバー		2	
	格子パネル用金具		4	
	トラスタッピンネジ φ4×12L		37	
	採光ルーバー パネル H21	採光ルーバー本体 パネルH21		1
		固定用アングル H21		2
ビスカバー H21			2	
ルーバー上棧			1	
ルーバー下棧			1	
上下棧カバー			2	
格子パネル用金具			4	
トラスタッピンネジ φ4×12L			37	
サインパネル H21		サインパネル枠 H21		1
		サインパネル H21		2
	上下棧カバー		2	
	トラスタッピンネジ φ4×20L		15	
	サラ小ネジ M4×12L		9	
	丸サラ小ネジ M5×10L		5	

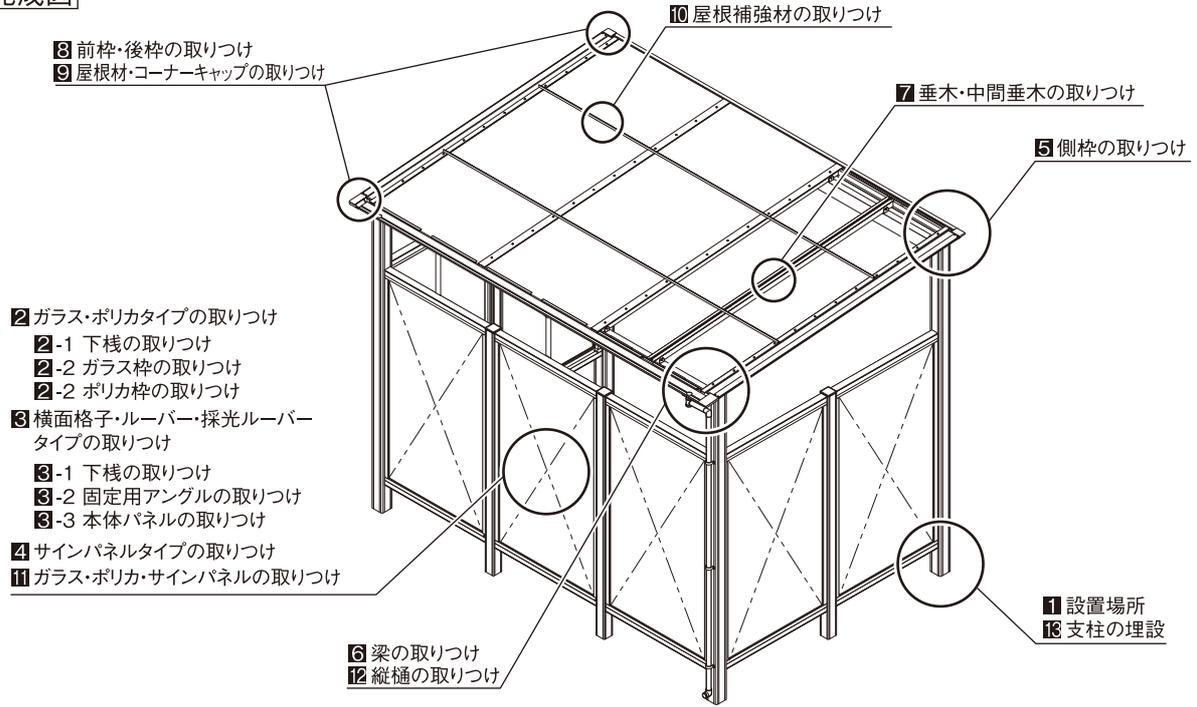
部品名称	形 状	梱番・名称		
		13	38	39
		屋根付三面囲い 部品箱	連棟用基本セット 部品箱	連棟ユニット 部品箱
		数量	数量	数量
前枠コーナーキャップ L/R		L=1 R=1	L=1 R=1	
後枠コーナーキャップ L/R		L=1 R=1	L=1 R=1	
梁 キャ ッ プ		4	8	4
梁 取 付 金 具		4	8	4
側 枠 プ レ ート		4	4	
支 柱 取 付 金 具		4	4	
垂 木 取 付 金 具		10	22	12
前 枠 連 結 材			1	1
後 枠 連 結 材			1	1
前 枠 パ ッ キ ン 55L		2	2	
止 水 シ ー ト 564L		9	18	9
穴 ふ さ ぎ		1	2	1
パ ッ キ ン		2	4	2
ア タ ッ チ メ ン ト		1	2	1
エ ル ボ		2	4	2
ド レ ン エ ル ボ		1	2	1
樋 バ ン ド		3	6	3
接 着 剤		1	2	1
ア ン カ ー 棒 φ9×180L		4	6	2
六 角 ボ ル ト M8×25L	 (平座・パネ座付)	40	80	40
ナ ベ ド リ ル ネ ジ φ4×13L		90	180	90
ト ラ ス タ ッ ピ ン ネ ジ φ5×12L	 (2種)	50	100	50
ナ ベ ド リ ル ネ ジ φ4×30L	 (ゴム座付)	11	22	11
取 付 ・ 取 扱 説 明 書		1	1	
お 客 様 へ		1	1	

① 基本セット

施工の手順

■施工は、下図の番号順(**1** → **2** → **3** → **4** → **5** → ... → **13**) に作業してください。

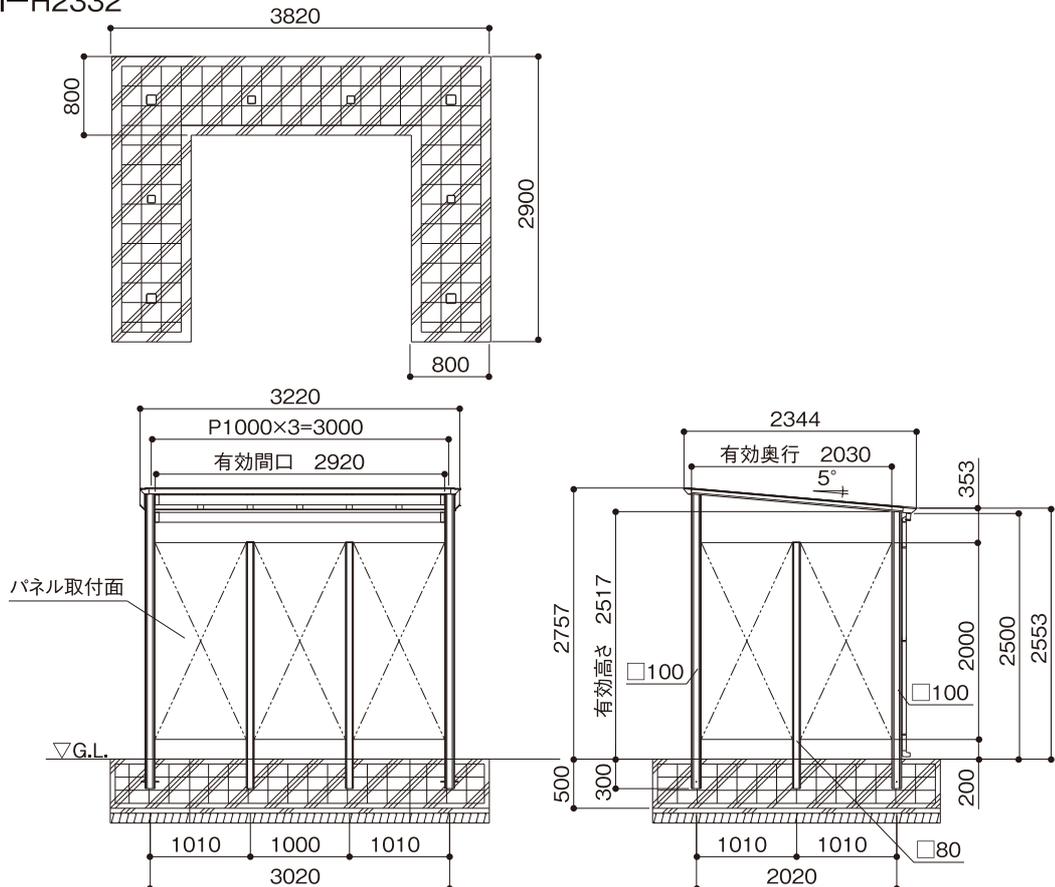
完成図



1 設置場所

■基本セット 据付図

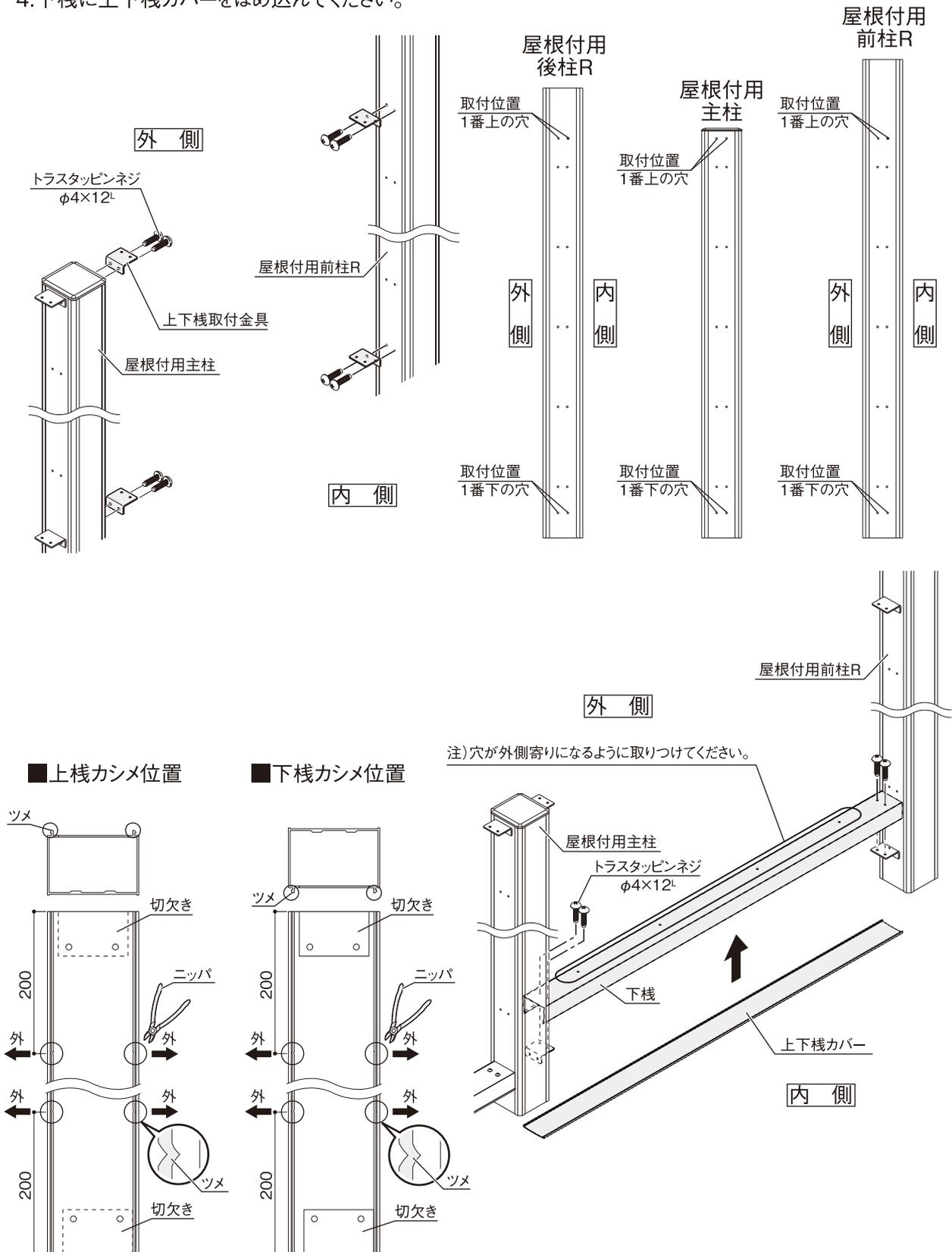
■CCI-H2332



2 ガラス・ポリカタイプの取り付け

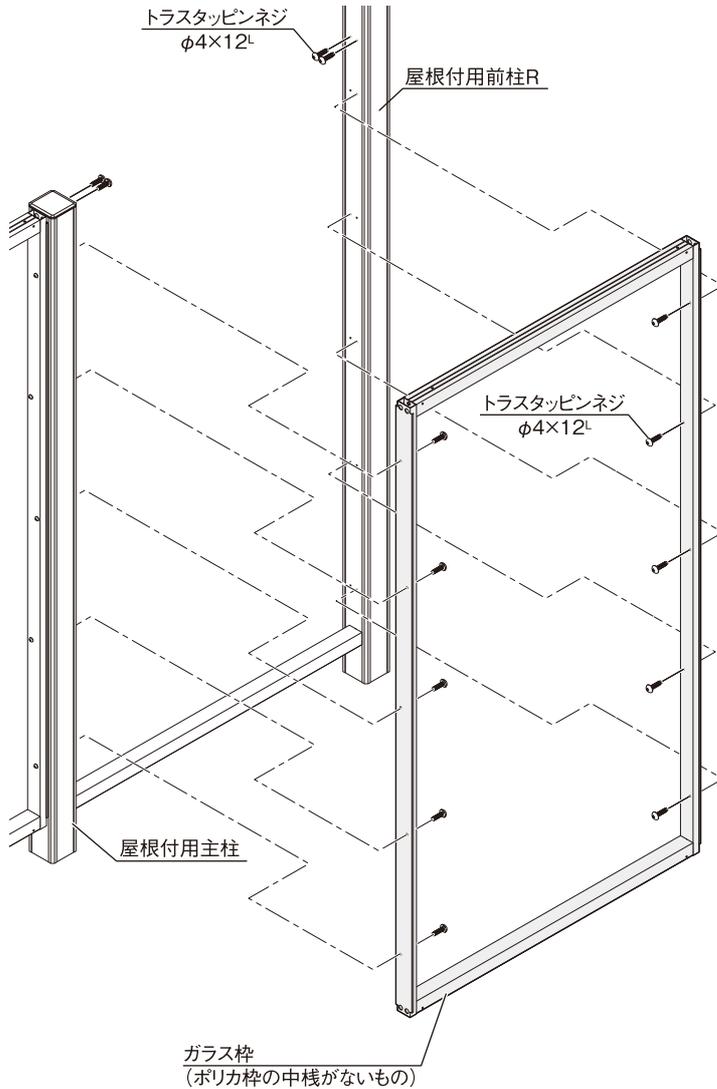
2-1 下棧の取り付け (ガラス・ポリカタイプ)

1. 支柱に上下棧取付金具をトラスタッピンネジでしっかり固定してください。
 2. 上下棧カバーのはずれ防止として下棧のカシメ作業を行ってください。
カシメ作業は、下棧のツメを4カ所、外向きにしてください。(少しつまむ程度)
 3. 下側の上下棧取付金具に下棧をトラスタッピンネジでしっかり固定してください。
- (注) 上棧と下棧は、加工が異なりますので、注意してください。(ツメのある面が切り欠かれているのが下棧です)
4. 下棧に上下棧カバーをはめ込んでください。

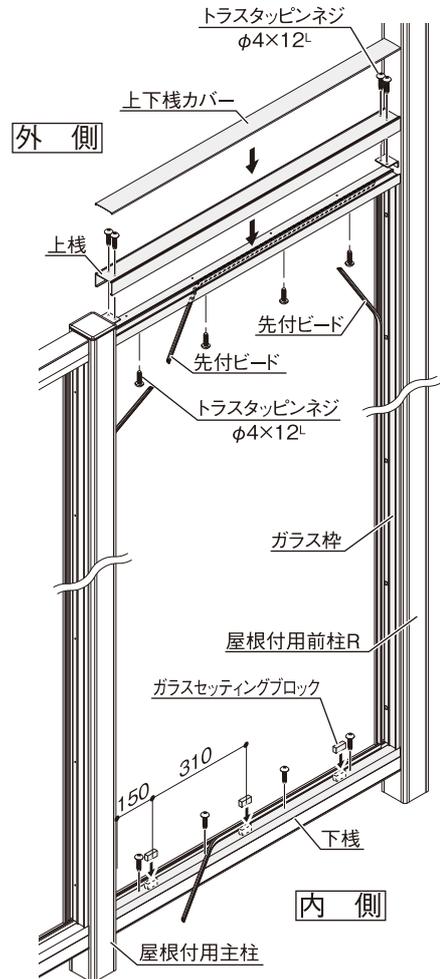
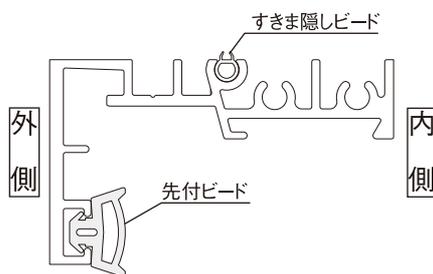


2-2 ガラス枠の取り付け(ガラスタイプ)

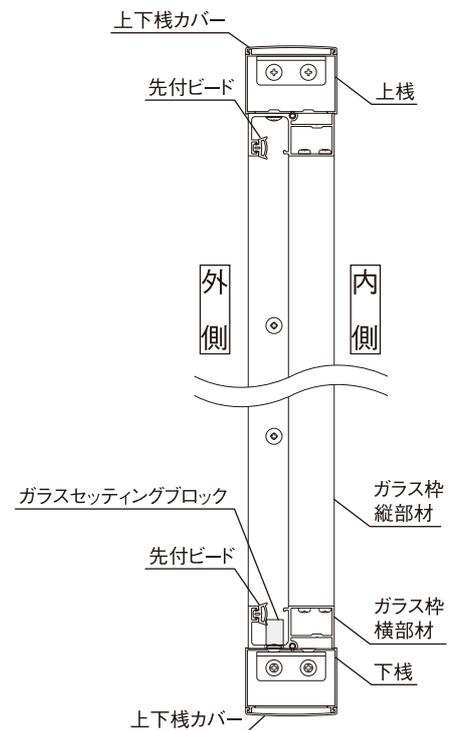
1. ガラス枠を上斜めから支柱間に差し込み、支柱・下棧にトラスタッピンネジで取りつけてください。
注) ガラス枠には、内側外側の区別がありますので、注意してください。(取付断面図を参照してください)
2. 上下棧カバーのはずれ防止として上棧のカシメ作業を行ってください。(8Pを参照してください)
カシメ作業は、上棧のツメを4カ所、外向きにしてください。(少しつまむ程度)
3. 上棧を上下棧取付金具とガラス枠にトラスタッピンネジで取りつけてください。
4. 上棧に上下棧カバーをはめ込んでください。
5. ガラス枠にガラスセッティングブロックを貼りつけてください。
6. ガラス枠の溝に先付ビードをはめ込んでください。



ガラス枠縦部材 断面

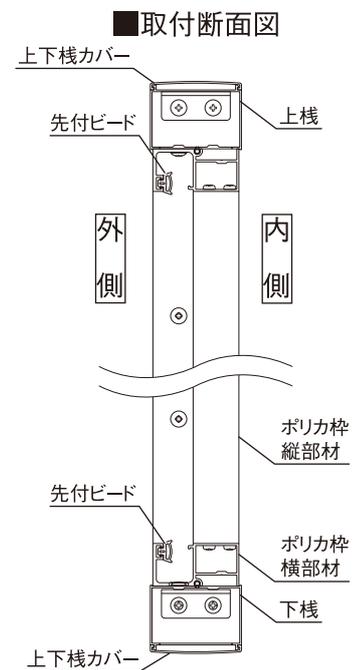
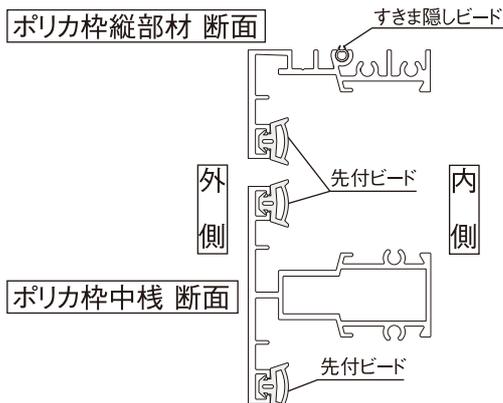
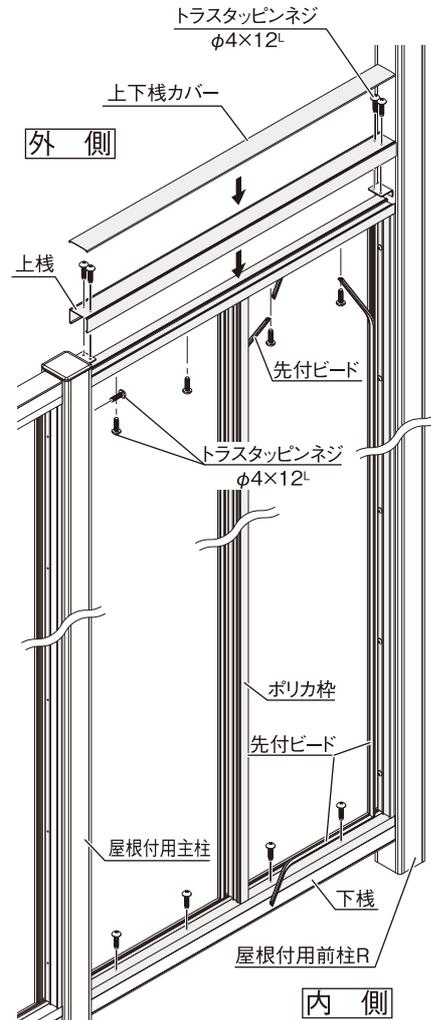
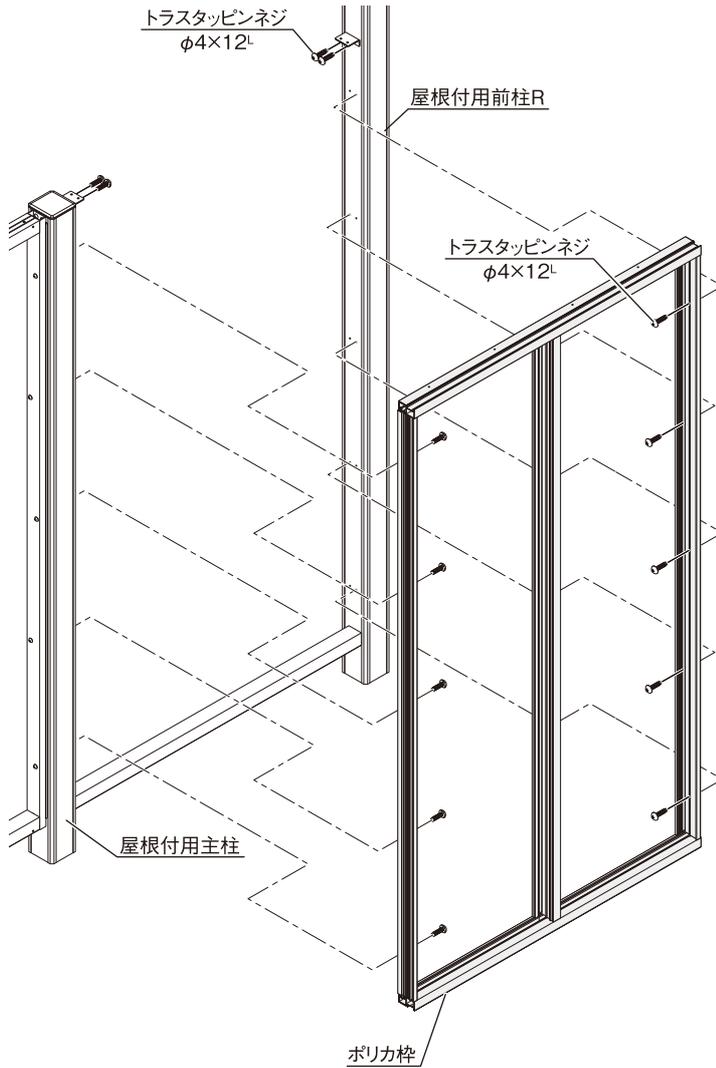


■取付断面図



2-2 ポリカ枠の取り付け(ポリカタイプ)

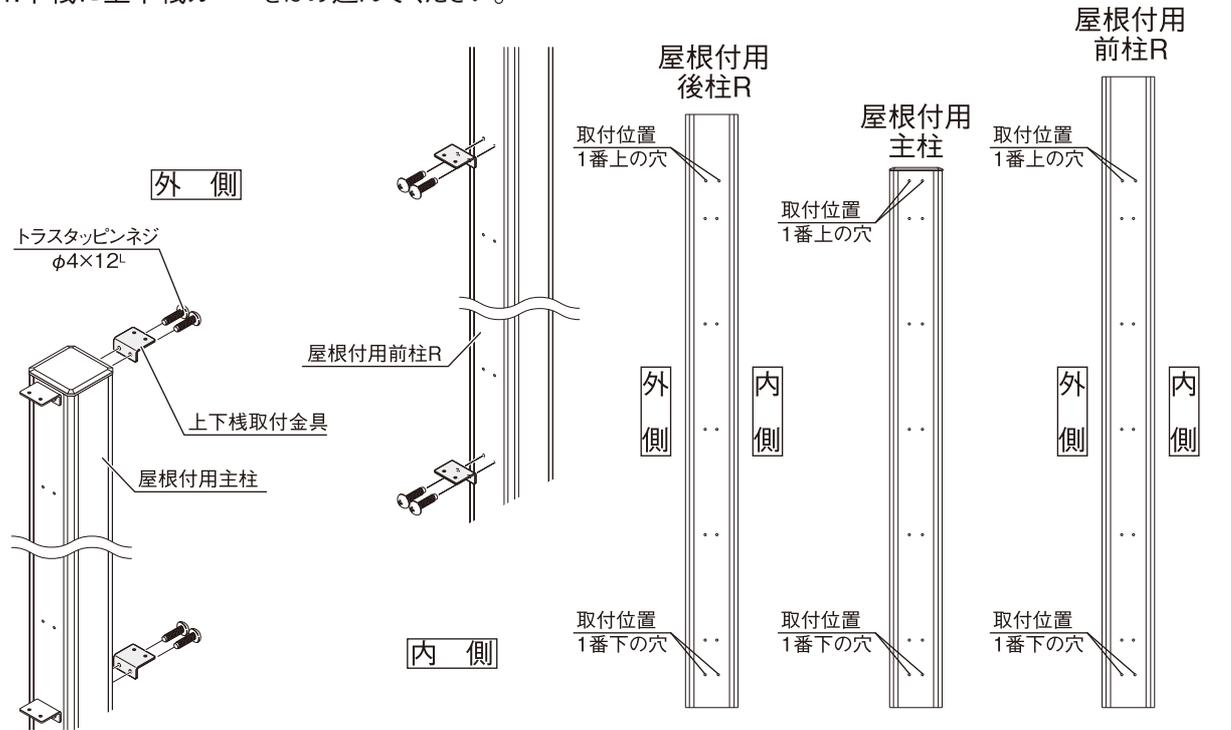
1. ポリカ枠を上斜めから支柱間に差し込み、支柱・下棧にトラスタッピンネジで取りつけてください。
 (注) ポリカ枠には、内側外側の区別がありますので、注意してください。(取付断面図を参照してください)
2. 上下棧カバーのはずれ防止として上棧のカシメ作業を行ってください。(8P を参照してください)
 カシメ作業は、上棧のツメを4カ所、外向きに行ってください。(少しつまむ程度)
3. 上下棧取付金具とポリカ枠に上棧をトラスタッピンネジで取りつけてください。
4. 上棧に上下棧カバーをはめ込んでください。
5. ポリカ枠の溝に先付ビードをはめ込んでください。



3 横面格子・ルーバー・採光ルーバータイプの取り付け

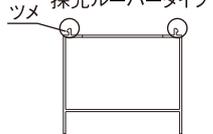
3-1 下棧の取り付け(横面格子・ルーバー・採光ルーバータイプ)

1. 支柱に上下棧取付金具をトラスタッピンネジでしっかり固定してください。
 2. 上下棧カバーのはずれ防止として下棧のカシメ作業を行ってください。
カシメ作業は、下棧のツメを4カ所、外向きにしてください。(少しつまむ程度)
 3. 下側の上下棧取付金具に下棧をトラスタッピンネジでしっかり固定してください。
- (注) 上棧と下棧は、加工が異なりますので、注意してください。(ツメのある面が切り欠かれているのが下棧です)
4. 下棧に上下棧カバーをはめ込んでください。

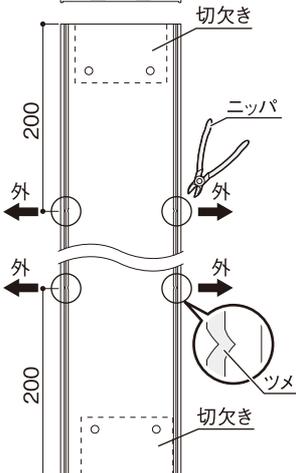
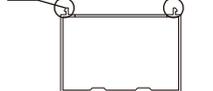


■上棧カシメ位置

ルーバー・採光ルーバータイプ

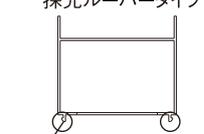


横面格子タイプ

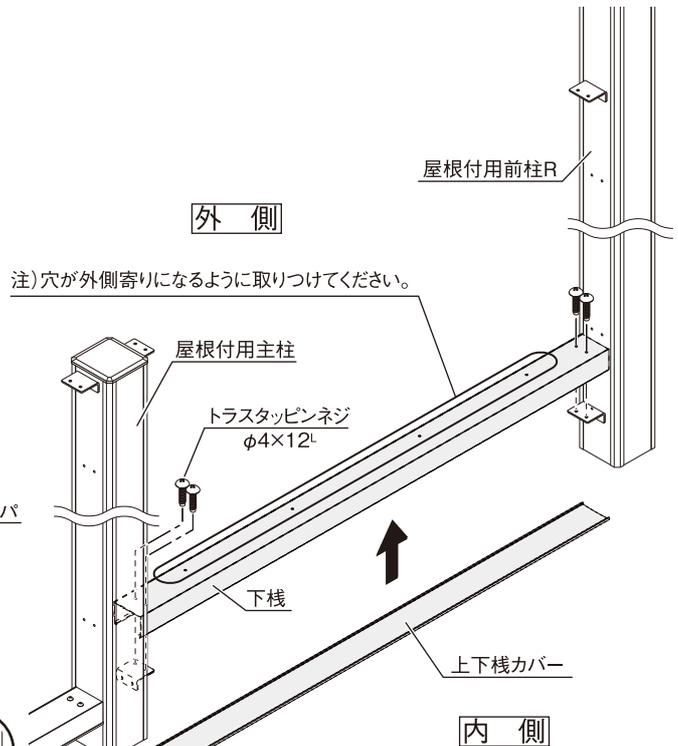
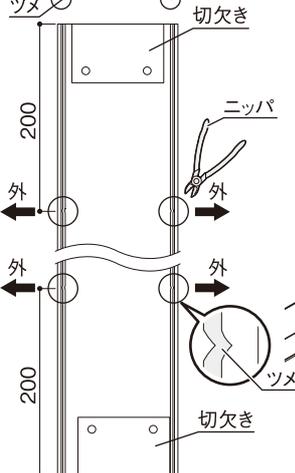
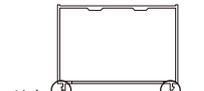


■下棧カシメ位置

ルーバー・採光ルーバータイプ



横面格子タイプ



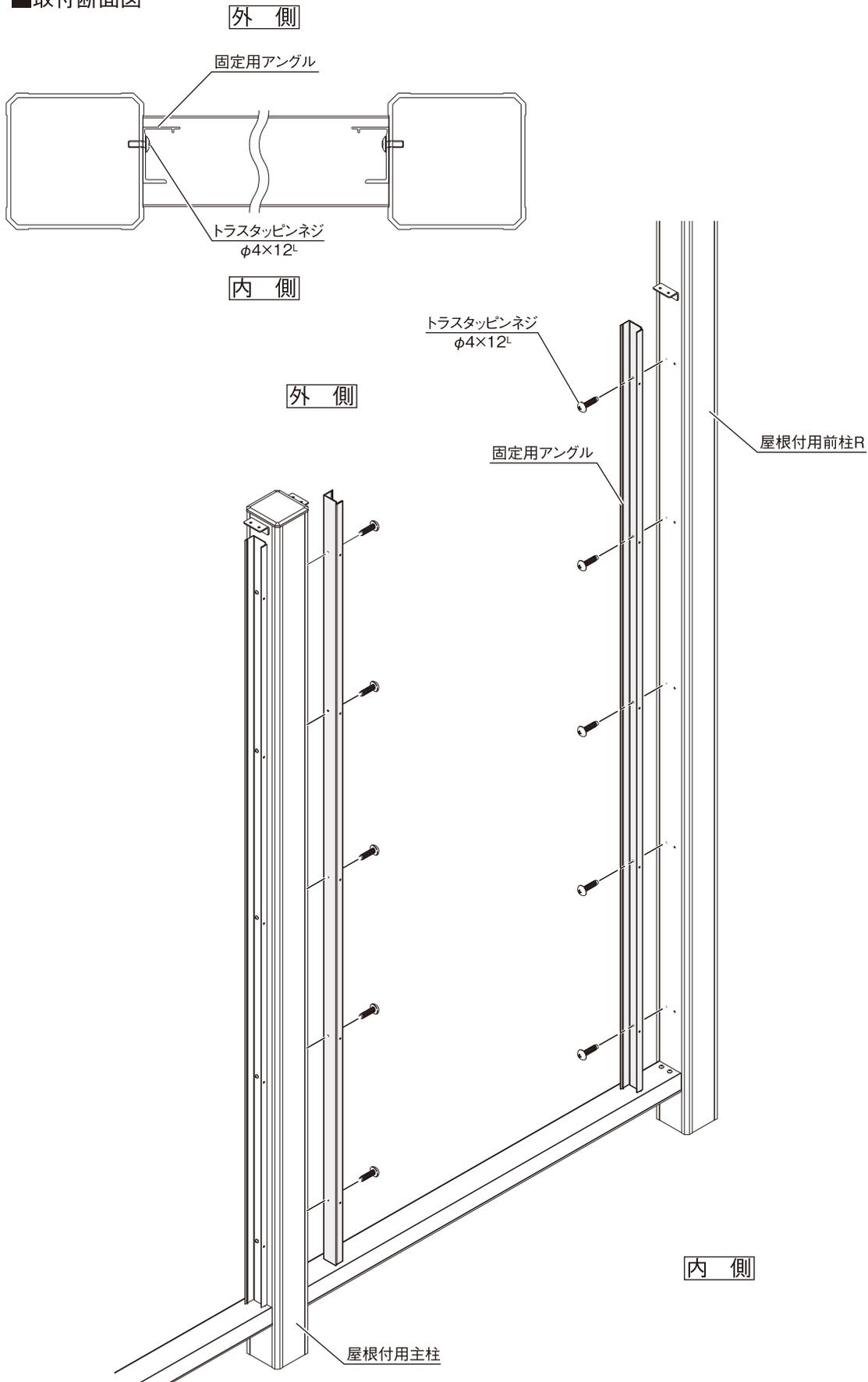
3-2 固定用アングルの取り付け(横面格子・ルーバー・採光ルーバータイプ)

1. 支柱に固定用アングルをトラスタッピンネジで取りつけてください。

注) 固定用アングルには、内側外側の区別がありますので、注意してください。

(取付断面図を参照してください。)

■取付断面図



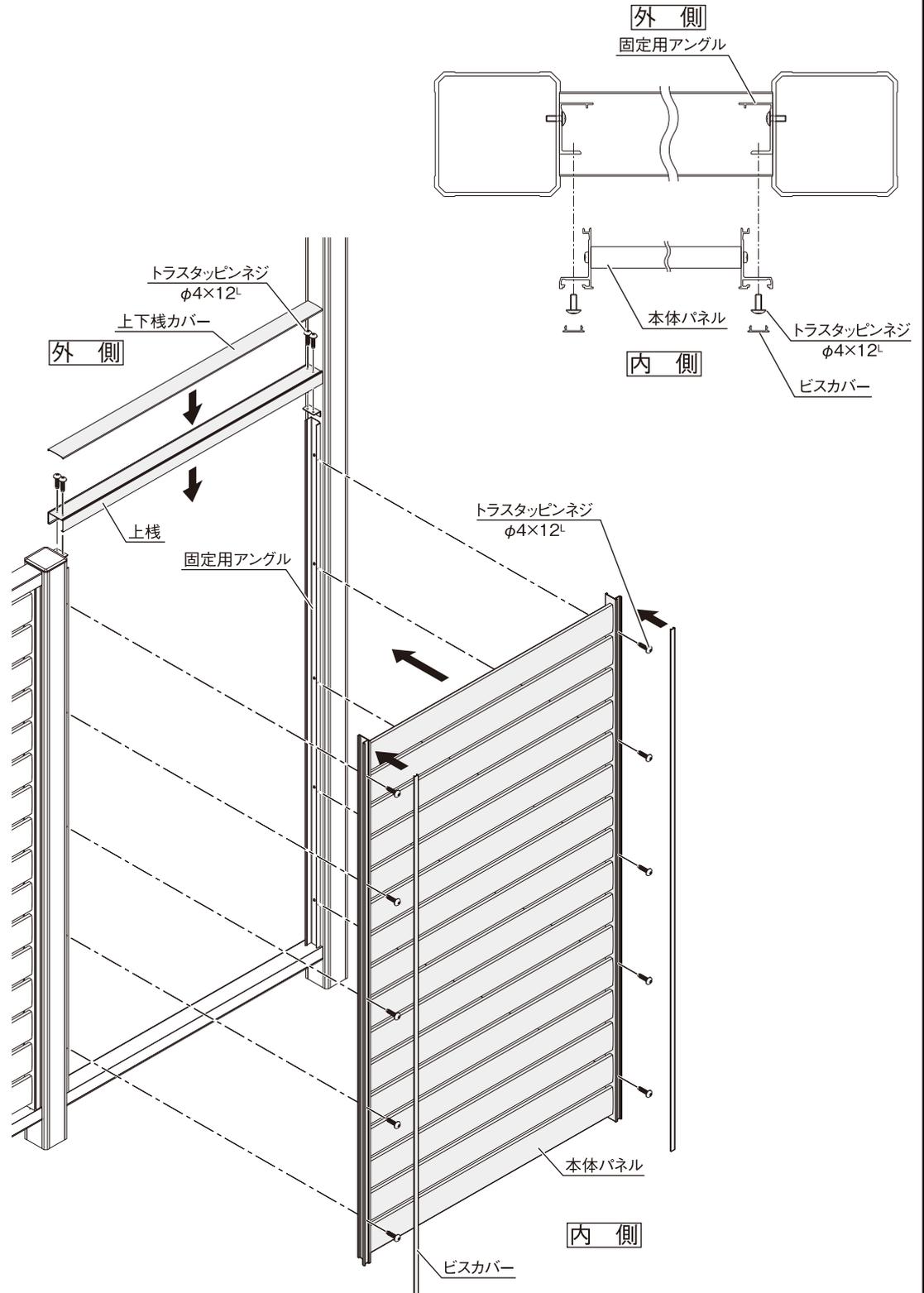
3-3 本体パネルの取り付け (横面格子・ルーバー・採光ルーバータイプ)

1. 本体パネルを、支柱間に差し込み、固定用アングルにトラスタッピンネジで取りつけてください。
2. 上下棧カバーのはずれ防止として上棧のカシメ作業を行ってください。(9Pを参照してください)
カシメ作業は、上棧のソメを4ヵ所、外向きに行ってください。(少しつまむ程度)
3. 格子パネル用金具に上棧をトラスタッピンネジで取りつけてください。
4. 上棧に上下棧カバーをはめ込んでください。
5. 本体パネルの溝にビスカバーをはめ込んでください。

※本図は横面格子タイプの場合を示します。

ルーバー・採光ルーバータイプの場合も同様の取り付け方法です。

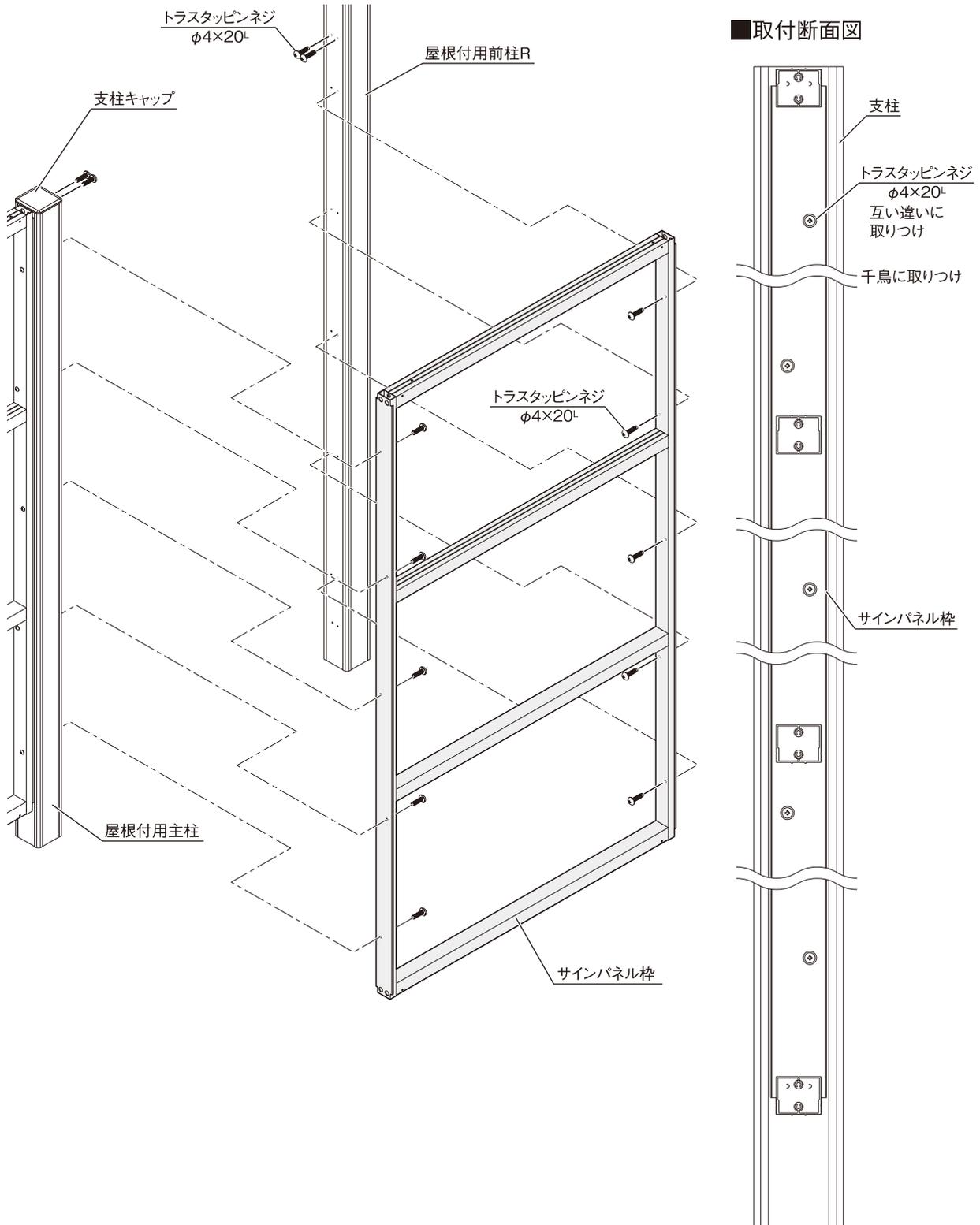
■ 取付断面図



4 サインパネルタイプの取り付け

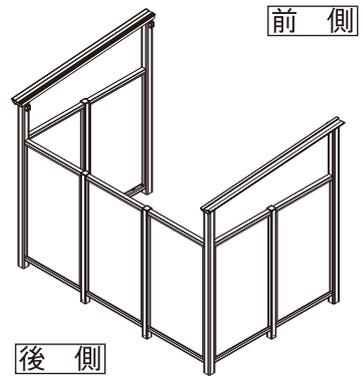
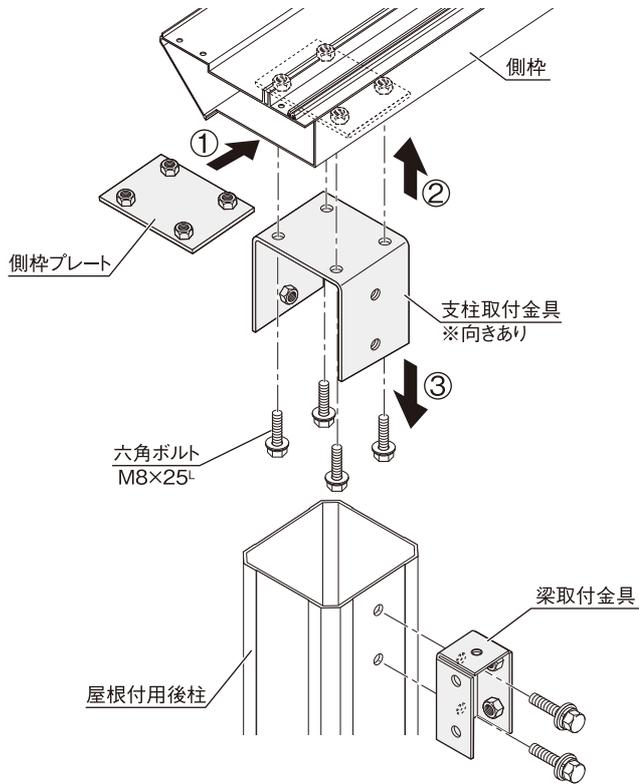
4-1 サインパネル枠の取り付け

1. 支柱に支柱キャップをトラスタッピンネジで取りつけてください。
2. サインパネル枠を、支柱間に差し込み、支柱にトラスタッピンネジで取りつけてください。



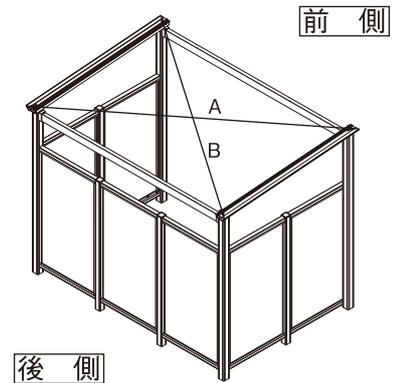
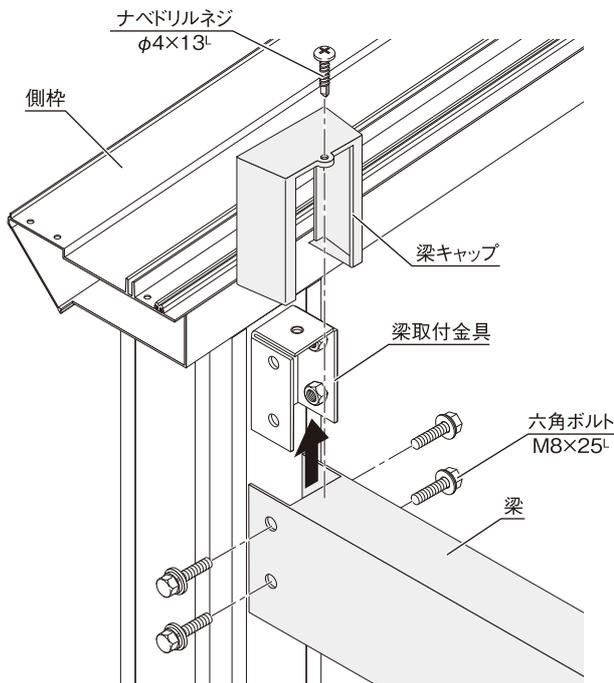
5 側枠の取り付け

- 1.側枠に側枠プレートを挿入し、支柱取付金具を六角ボルトでしっかり固定してください。
- 2.支柱に支柱取付金具を差し込んでください。
- 3.支柱に梁取付金具を六角ボルトでしっかり固定してください。



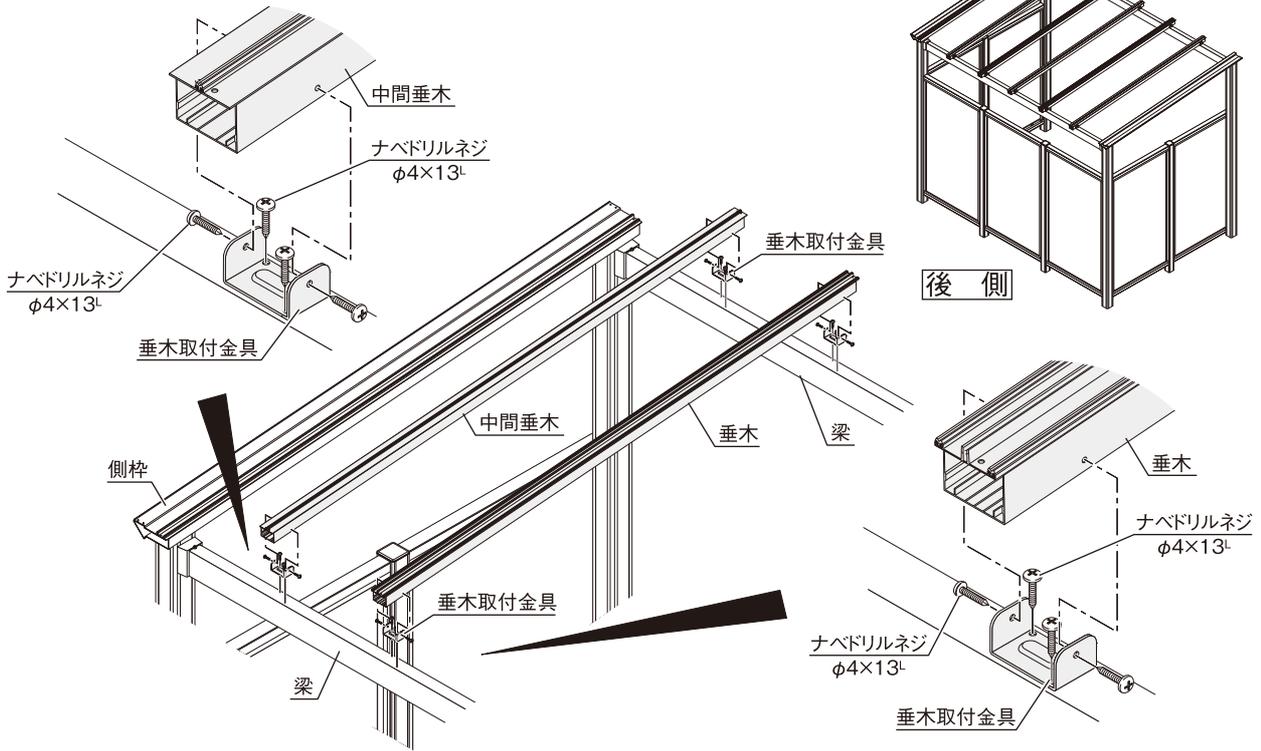
6 梁の取り付け

- 1.梁取付金具に梁を下から差し込み、六角ボルトでしっかり固定してください。
- 2.梁に梁キャップをナベドリルネジで取りつけてください。
- 3.AとBの長さ(対角線)が等しくなるように調整してください。



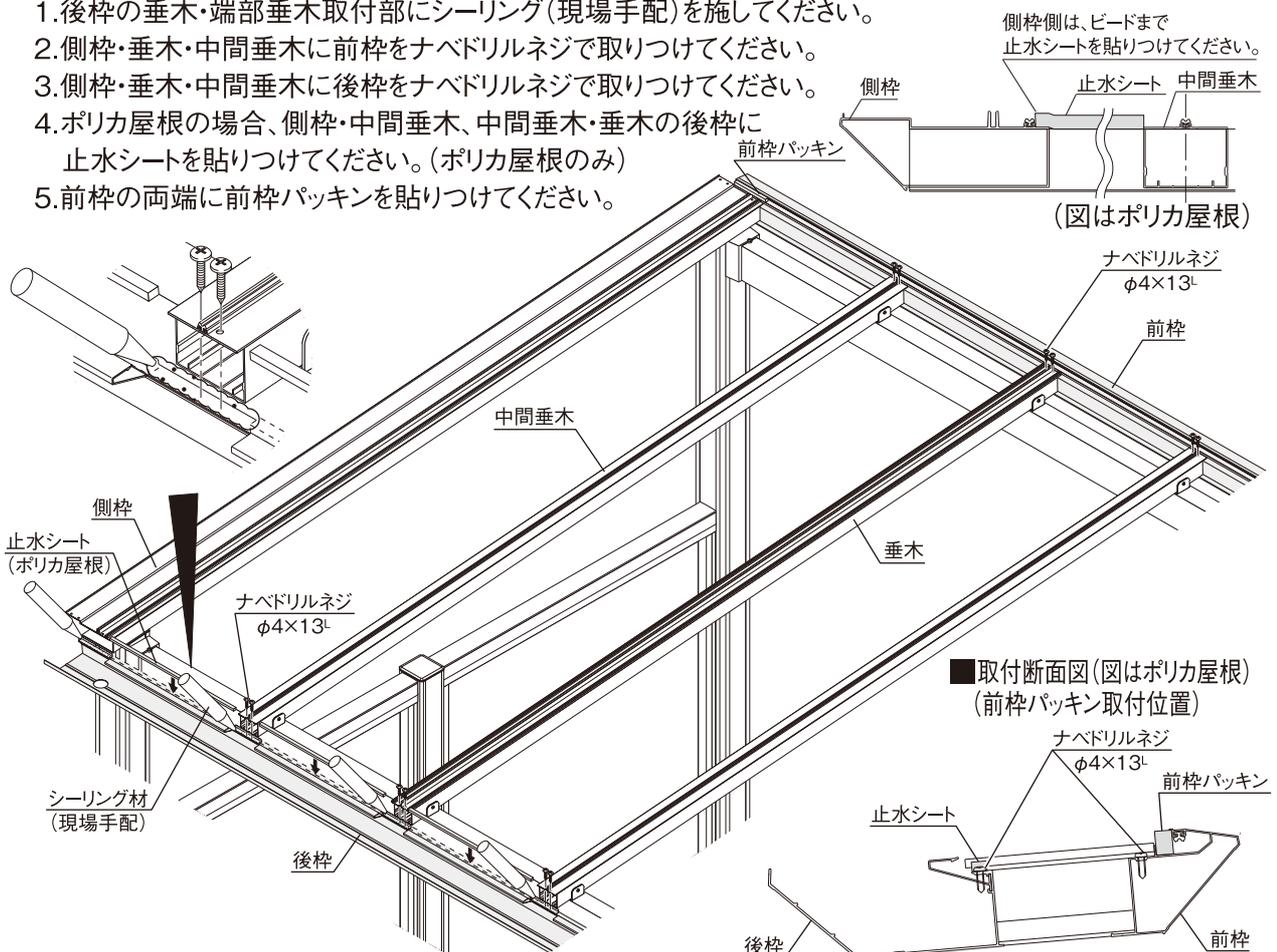
7 垂木・中間垂木の取り付け

1. 梁に垂木取付金具をナベドリルネジで取りつけてください。
2. 垂木取付金具に垂木・中間垂木をナベドリルネジで取りつけてください。



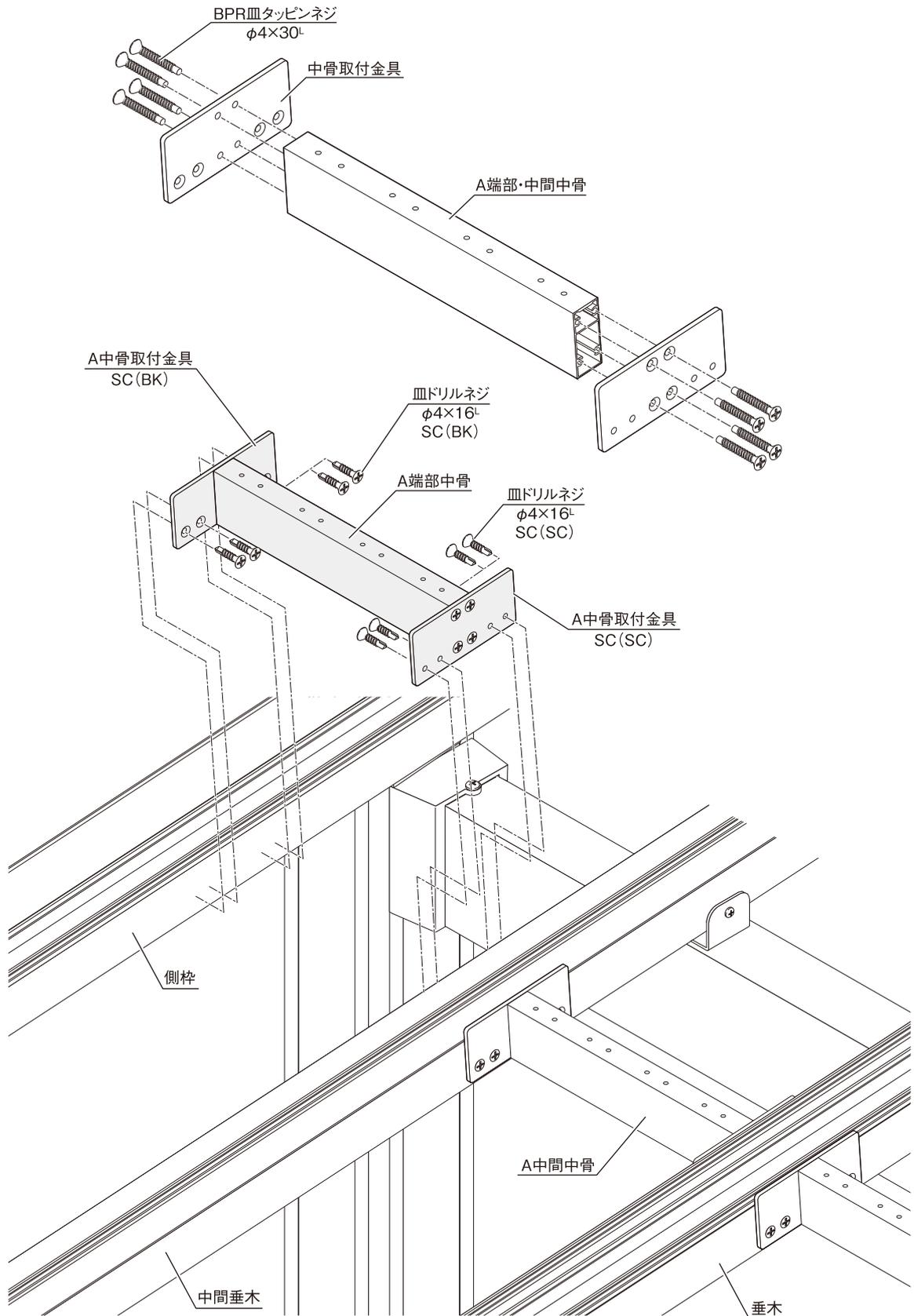
8 前枠・後枠の取り付け

1. 後枠の垂木・端部垂木取付部にシーリング(現場手配)を施してください。
2. 側枠・垂木・中間垂木に前枠をナベドリルネジで取りつけてください。
3. 側枠・垂木・中間垂木に後枠をナベドリルネジで取りつけてください。
4. ポリカ屋根の場合、側枠・中間垂木、中間垂木・垂木の後枠に止水シートを貼りつけてください。(ポリカ屋根のみ)
5. 前枠の両端に前枠パッキンを貼りつけてください。



8-2 中骨の取り付け(アルミ屋根の場合)

5. 端部・中間中骨に中骨取付金具を取りつけてください。
6. 垂木、中間垂木、端部垂木にA端部・中間中骨を取りつけてください。
※本体色がBKの場合、側枠に取りつける中骨取付金具はBK色になります。
下図に従い中骨に中骨取付金具を取りつけてください。
図は、本体色SCの場合を示し、()内は本体色BKを示す。

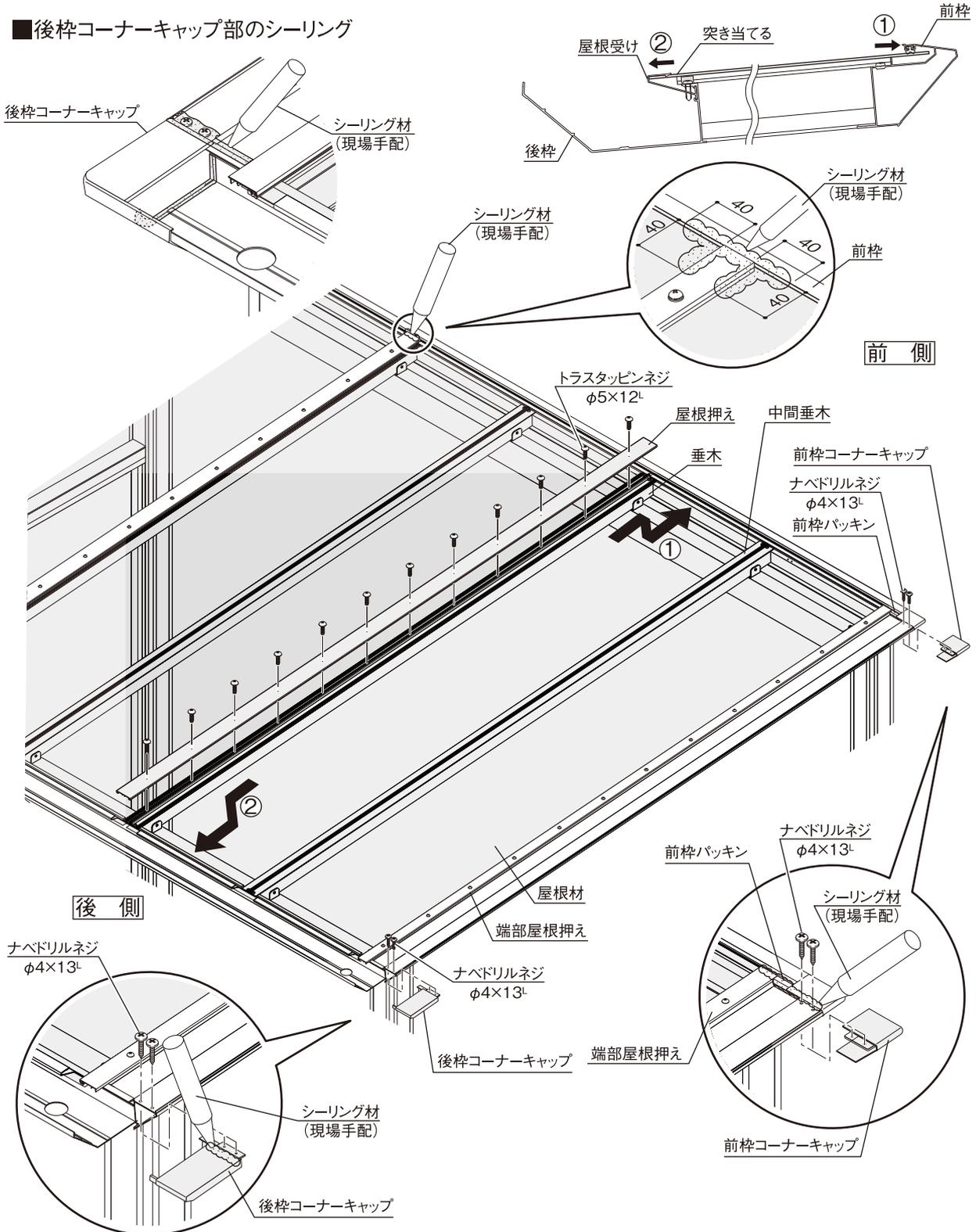


9

屋根材・コーナーキャップの取り付け (ポリカ屋根の場合)

1. 屋根材下面の養生シートをはがし、中間垂木にのせ、上面の養生シートをはがしてください。
 2. 屋根材を前枠の屋根受け部に差し込み、後枠側に向かって張ってください。
 3. 屋根材を後枠の屋根受けに突き当てて、完全に差し込んでください。
 4. 前枠に屋根押えを突き当てて、屋根材を押えるようにして、屋根押えをトラスタッピンネジで取りつけてください。
 5. 前枠と屋根押え突き合せ部にシーリング (現場手配) を施してください。
 6. 側枠にコーナーキャップをナベドリルネジで取りつけてください。
 7. 側枠とコーナーキャップの突き合せ部にシーリング (現場手配) を施してください。
 8. 後枠側コーナーキャップと後枠突き合せ部にシーリング (現場手配) を施してください。
- 注) シーリング (現場手配) が不十分ですと、雨もりの原因になります。シーリング (現場手配) は完全に施してください。
 注) 接続部に施したシーリング材 (現場手配) が外にはみ出したところは、丁寧に拭きとってください。

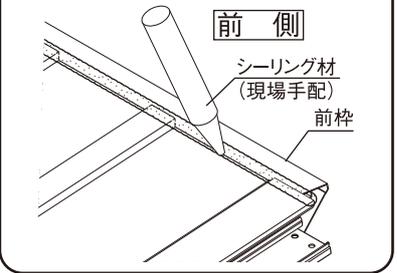
■後枠コーナーキャップ部のシーリング



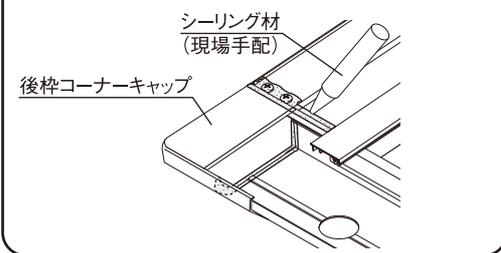
9 屋根材・コーナーキャップの取り付け(アルミ屋根の場合)

1. アルミ屋根は後枠側から見て右から左に取り付けてください。
2. アルミ屋根Aを前枠、F中骨、後枠にナベドリルネジで取り付けてください。
3. 端部屋根押えを前枠に突き当てて、端部屋根押えを取り付けてください。
4. アルミ屋根Dをアルミ屋根E(3枚目以降はアルミ屋根F、6枚目以降はアルミ屋根D、9枚目にアルミ屋根A)にかぶせ、前枠、A中骨、後枠にナベドリルネジで取り付けてください。
5. 重なった部分をトラスタッピンネジで固定してください。
6. 4.5.の工程を繰り返してください。
7. 屋根押えを前枠に突き当てて、屋根押えを取り付けてください。
8. 側枠にコーナーキャップをナベドリルネジで取り付けてください。
9. 側枠とコーナーキャップの突き合せ部にシーリング(現場手配)を施してください。
10. 後枠側コーナーキャップと後枠突き合せ部にシーリング(現場手配)を施してください。
11. 前枠とアルミ屋根のすき間にシーリング(現場手配)を施してください。

■屋根材取り付け後シーリング処理

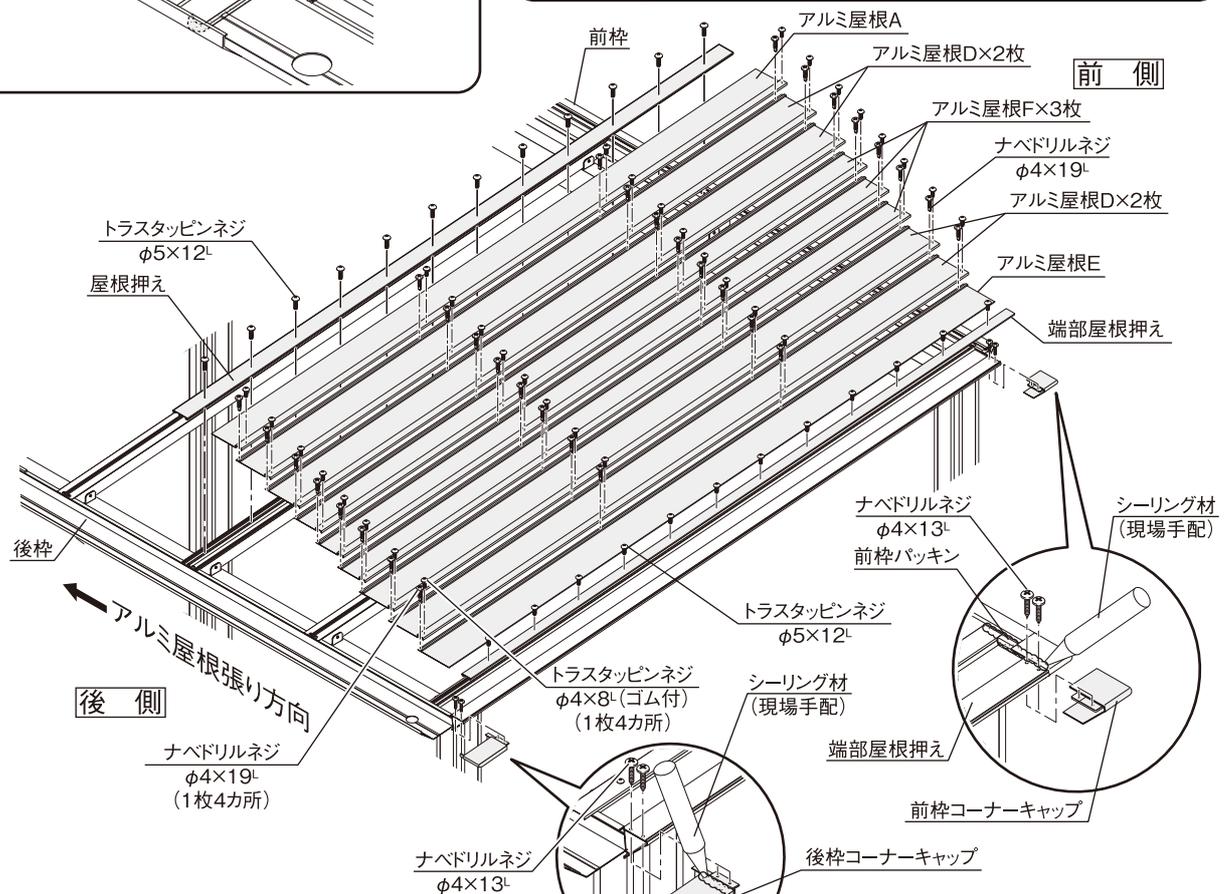


■後枠コーナーキャップ部のシーリング

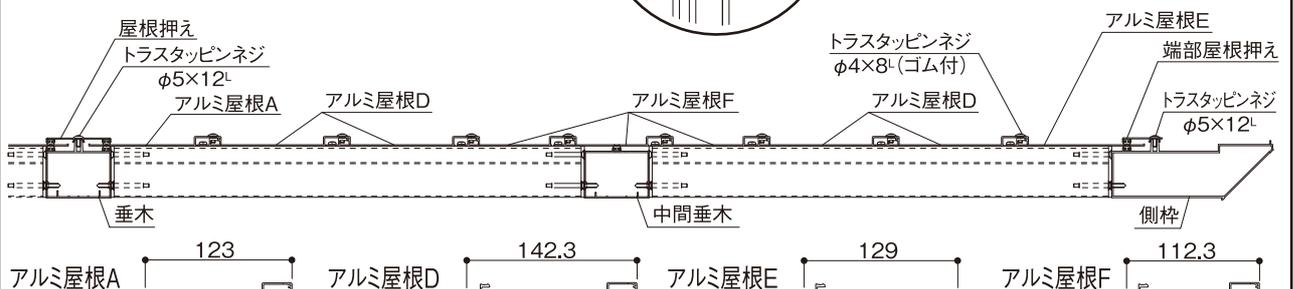


注意

シーリング(現場手配)が不十分ですと、雨もりの原因になります。
シーリング(現場手配)は完全に施してください。
接続部に施したシーリング材(現場手配)が外にはみ出したところは、ていねいにふき取ってください。

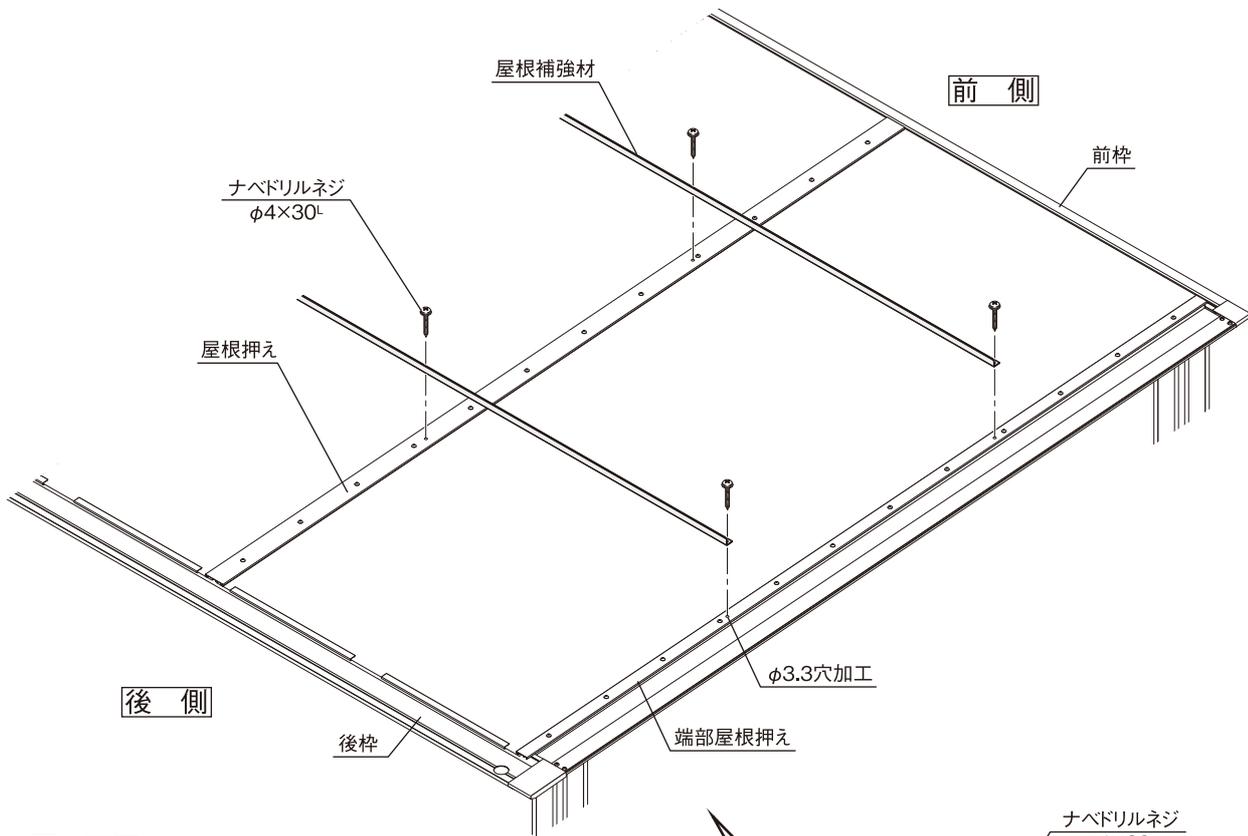


■アルミ屋根取付断面図

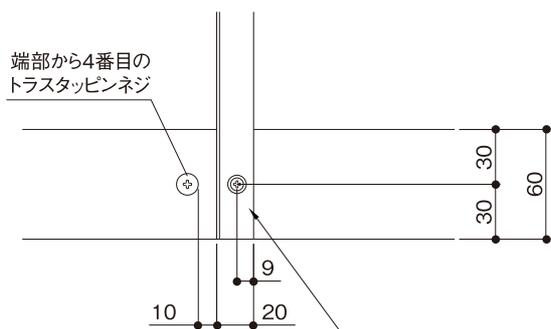


10 屋根補強材の取り付け (ポリカ屋根)

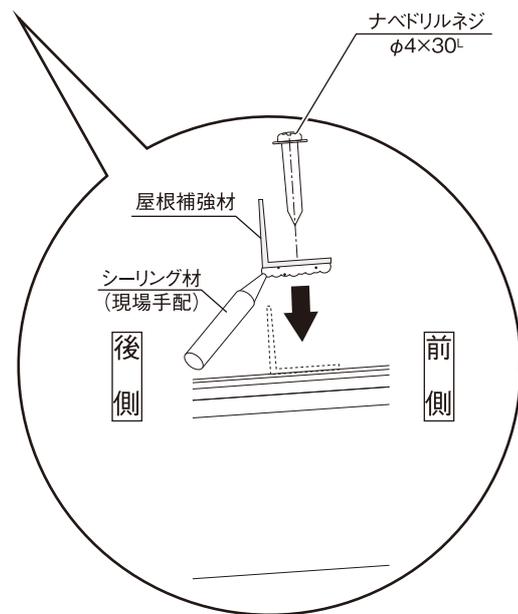
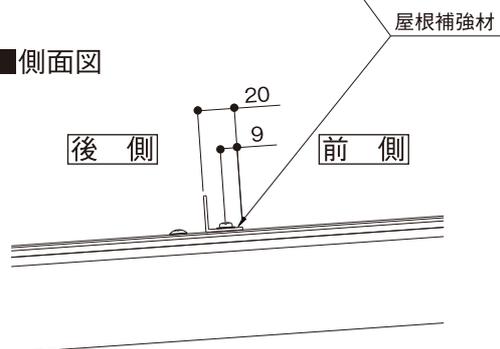
1. 屋根補強材の取り付け位置は下図を参照してください。
2. 端部屋根押え、屋根押えの屋根補強材を取りつける位置に $\phi 3.3$ の穴加工をしてください。
注) 下穴をあける際に垂木底面を貫通しないように注意してください。
3. 屋根補強材は端部屋根押え、屋根押えと接する面にシーリング (現場手配) を施した後、ナベドリルネジで取りつけてください。
注) 屋根に乗って施工しないでください。



■上面図



■側面図

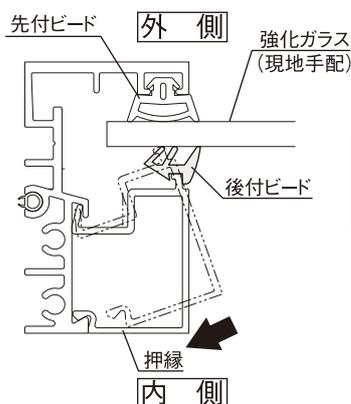


11 ガラス・ポリカ・サインの取り付け

11-1 ガラスの取り付け(ガラスタイプ)

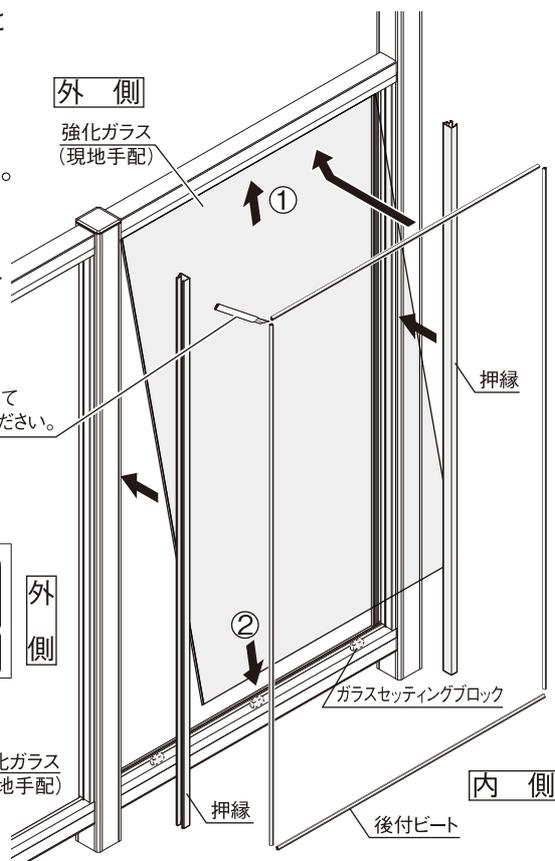
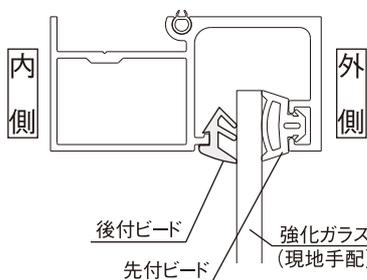
- 1.先付ビード、ガラスセッティングブロックがついていることを確認してください。
 - 2.強化ガラス(現地手配)を取りつけてください。
[ガラスサイズ] 890×1886×6t
 - 3.ガラスがパネルのセンターになるように調整してください。
 - 4.縦部材に押縁を取りつけてください。
 - 5.押縁に後付ビードを取りつけてください。
- 注)けが防止のため、ガラス衝突防止マーク等の取り付けを推奨します。(現地手配)

ガラス枠縦部材 断面



後付ビードは角になる部分で切り離して後付ビードが挿入しやすい様にしてください。

ガラス枠横部材 断面

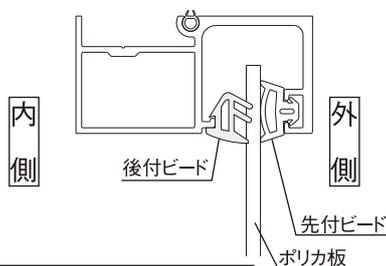


11-2 ポリカの取り付け(ポリカタイプ)

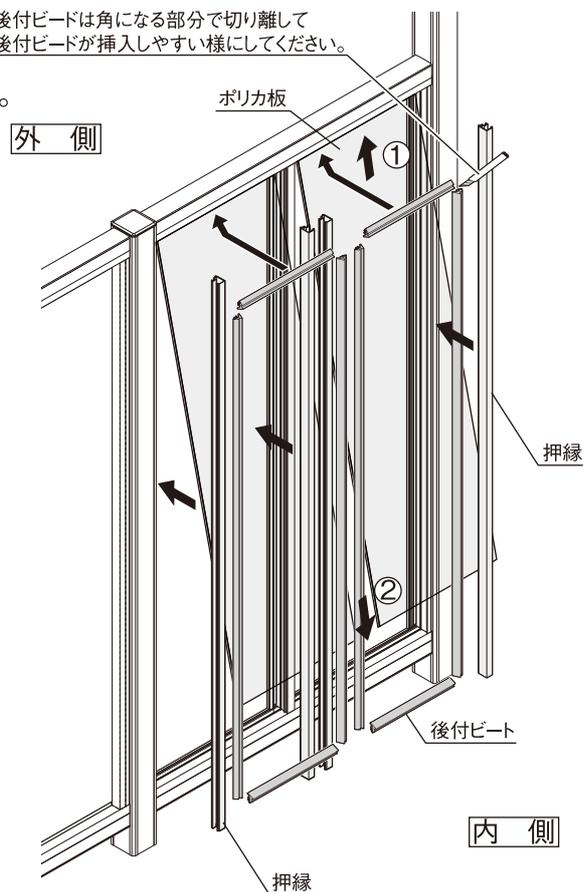
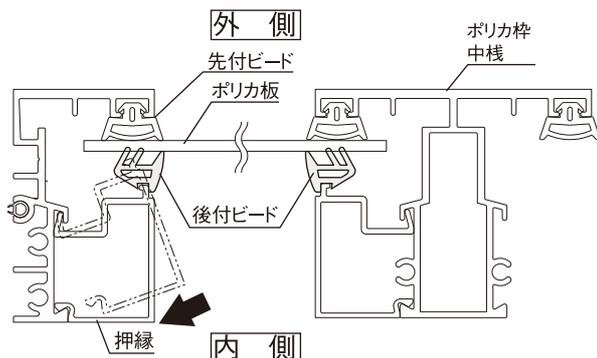
- 1.先付ビードがついていることを確認してください。
- 2.ポリカを取りつけてください。
- 3.ポリカがパネルのセンターになるように調整してください。
- 4.縦部材に押縁を取りつけてください。
- 5.押縁に後付ビードを取りつけてください。

後付ビードは角になる部分で切り離して後付ビードが挿入しやすい様にしてください。

ポリカ枠横部材 断面

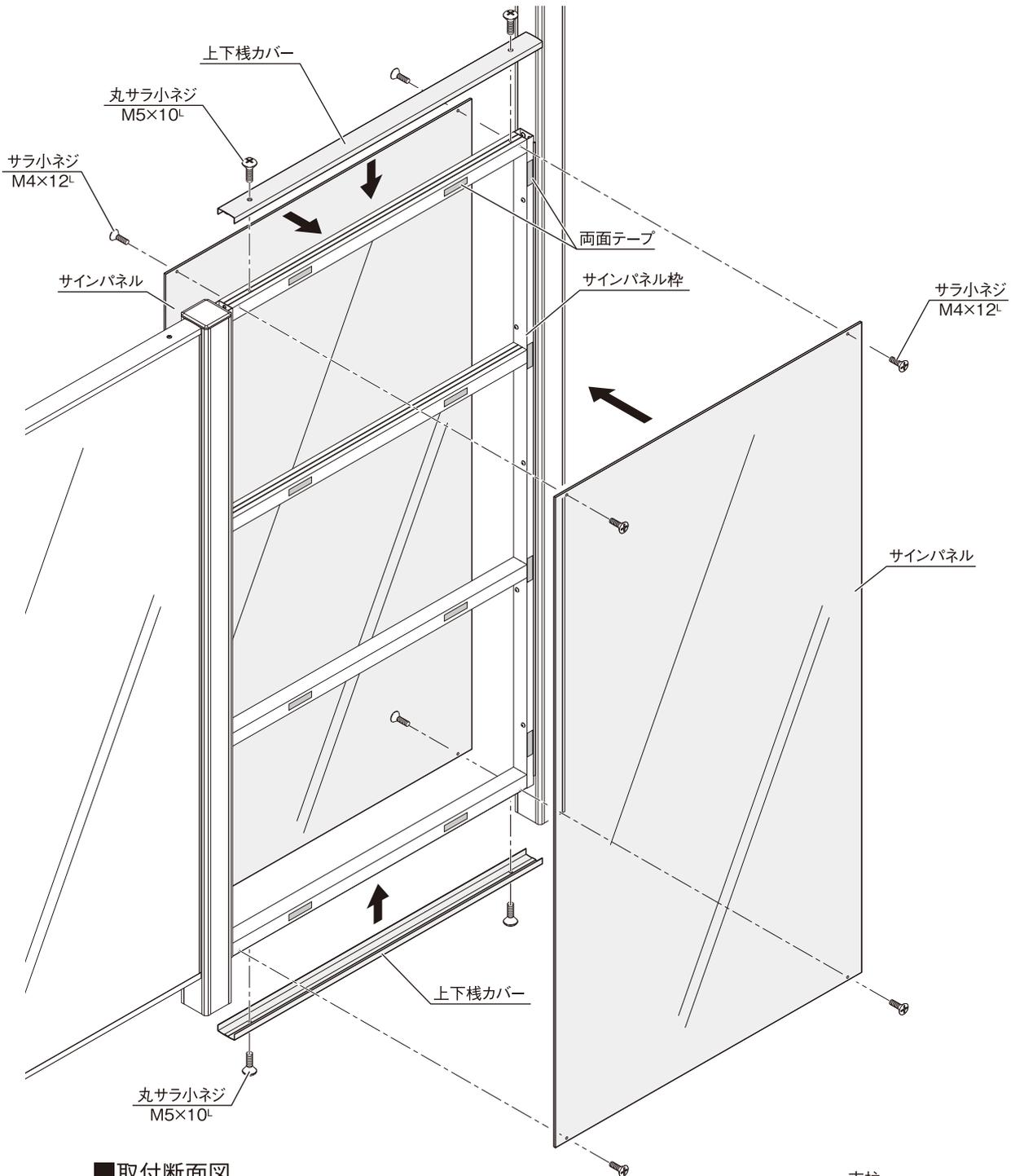


ポリカ枠縦部材 断面

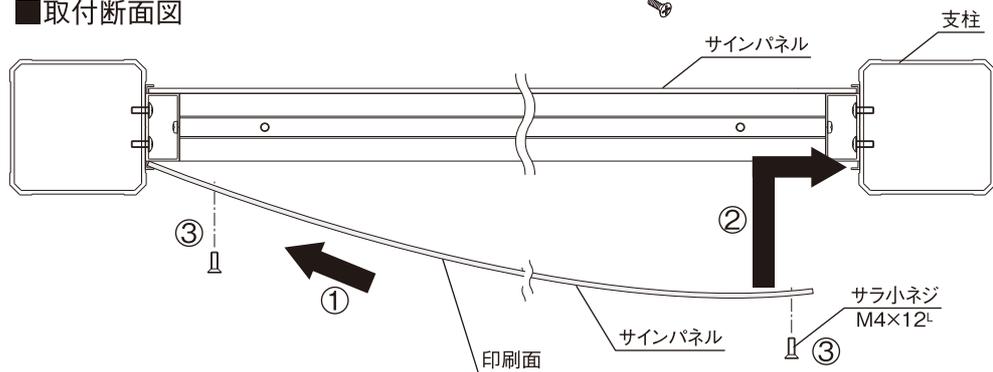


11-3 サインパネルの取り付け

- 1.両面テープの剥離紙をはがしてください。
- 2.サインパネルをたわませ、サインパネル枠にはめ込み、サラ小ネジで取りつけてください。
- 3.サインパネル枠の上側と下側に上下棧カバーをかぶせ、丸サラ小ネジで取りつけてください。



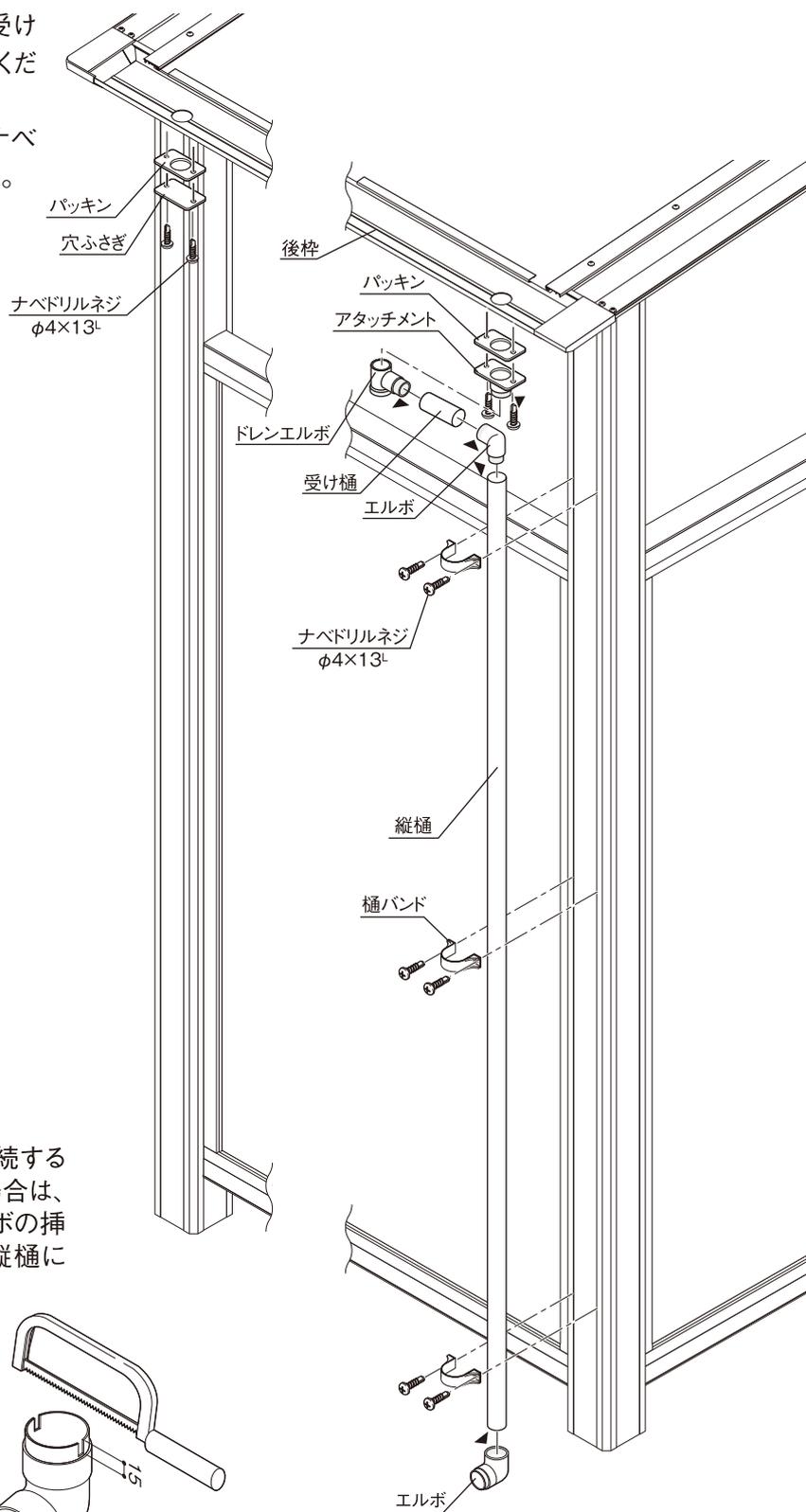
■取付断面図



※図の様にサインパネルをたわませ取りつけてください。

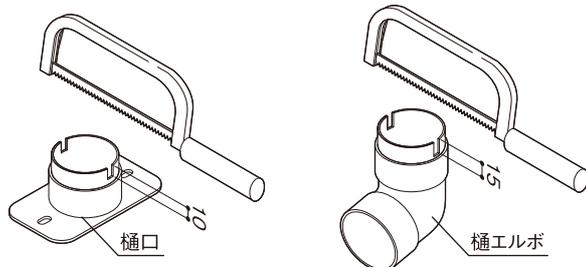
12 縦樋の取り付け

1. 縦樋を必要長さに切断してください。
2. 後枠に、パッキンとアタッチメントをナベドリルネジで取りつけてください。
3. 図のアタッチメント・エルボ・受け樋に接着剤を塗り、接続してください。(矢印▲部)
4. 樋バンドを差し込んだ縦樋をナベドリルネジで取りつけてください。



■注意

樋口及び樋エルボと縦樋を接続する際に、勘合がきつくなっている場合は、下図を参考に樋口及び樋エルボの挿入口に切り込みを入れてから縦樋に挿入してください。



13 支柱の埋設

1. 組立完了後、支柱の間隔・垂直・平行及び屋根勾配・屋根の対角寸法が正確になっているか確認し、コンクリートを流し込んでください。

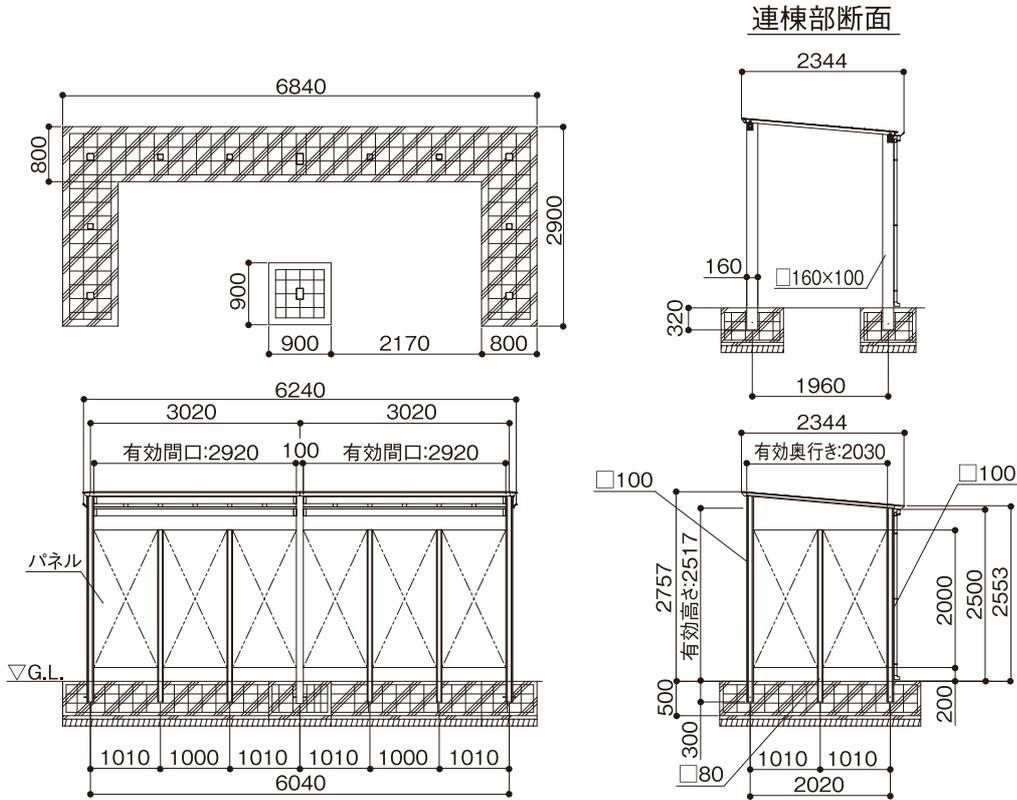
② 連棟用基本セット 連棟用基本セット + 連棟ユニット

※連棟部以外の取り付けは、基本セットの組み立てを参照してください。

1 設置場所

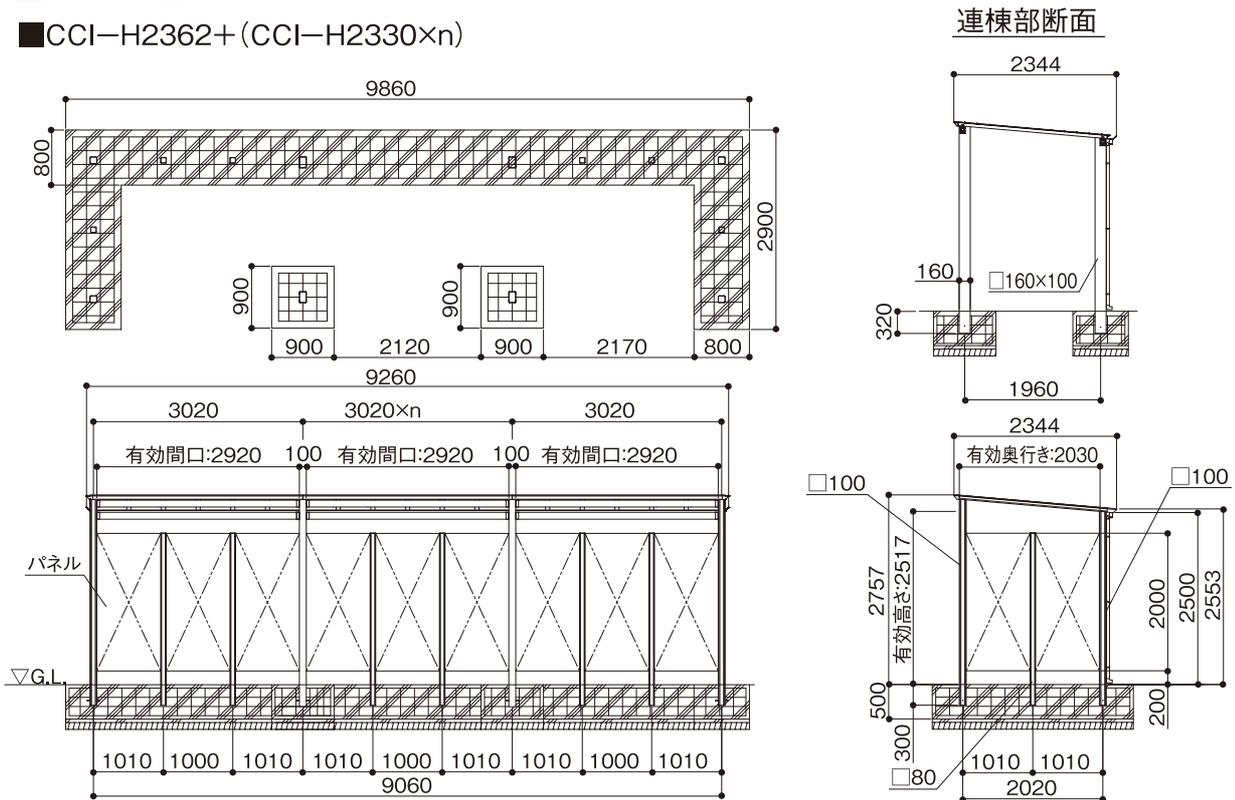
■連棟用基本セット 据付図

■CCI-H2362



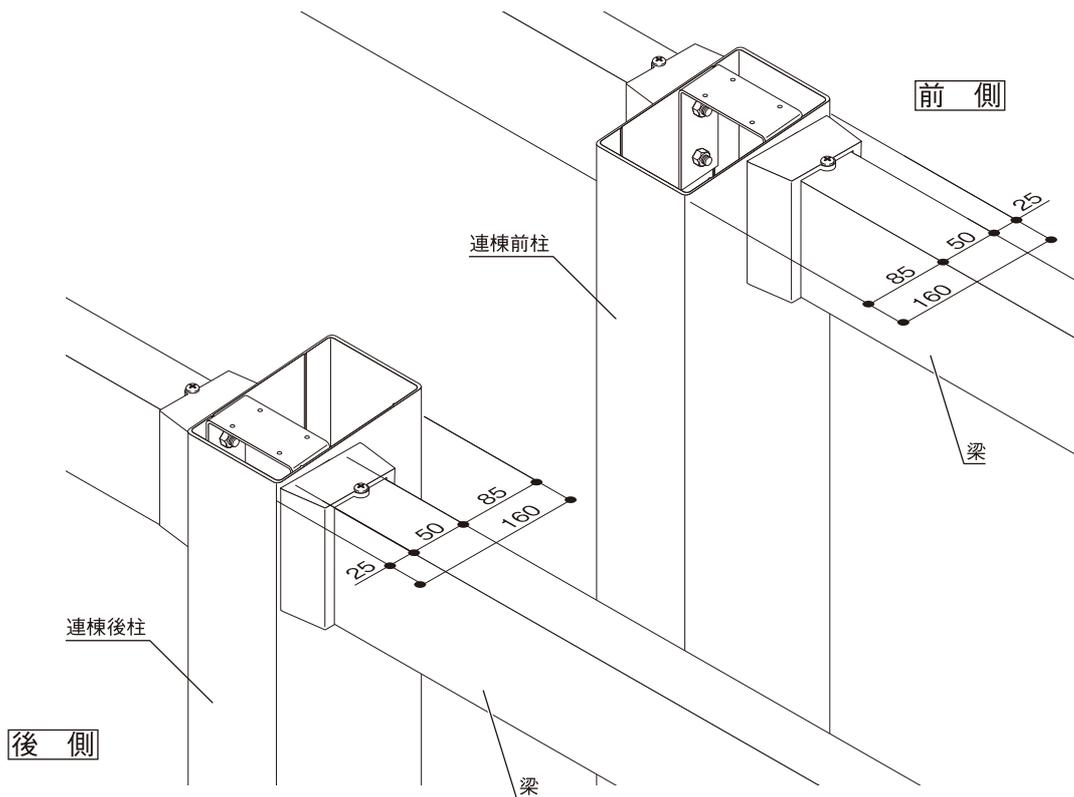
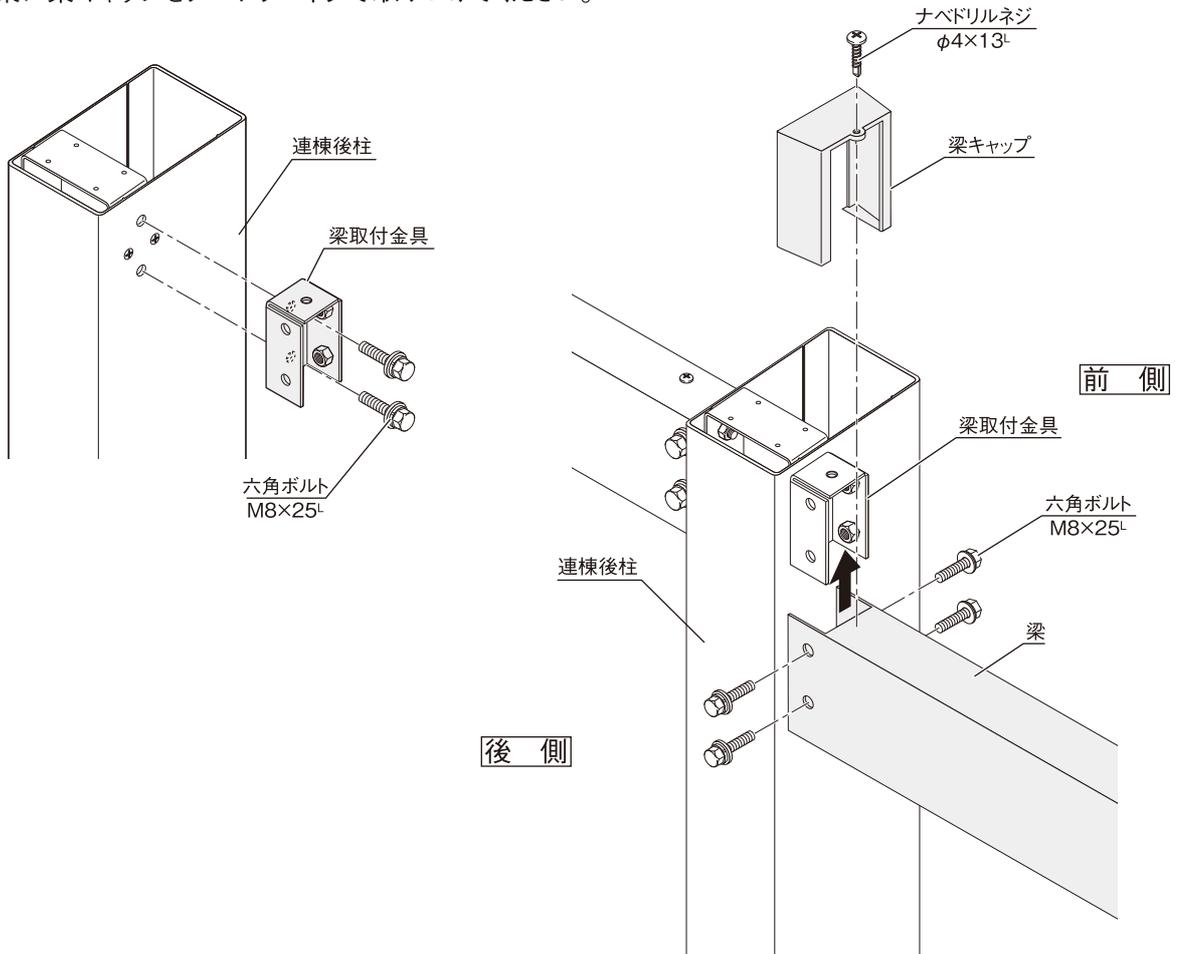
■連棟用基本セット+連棟ユニット 据付図

■CCI-H2362+(CCI-H2330×n)



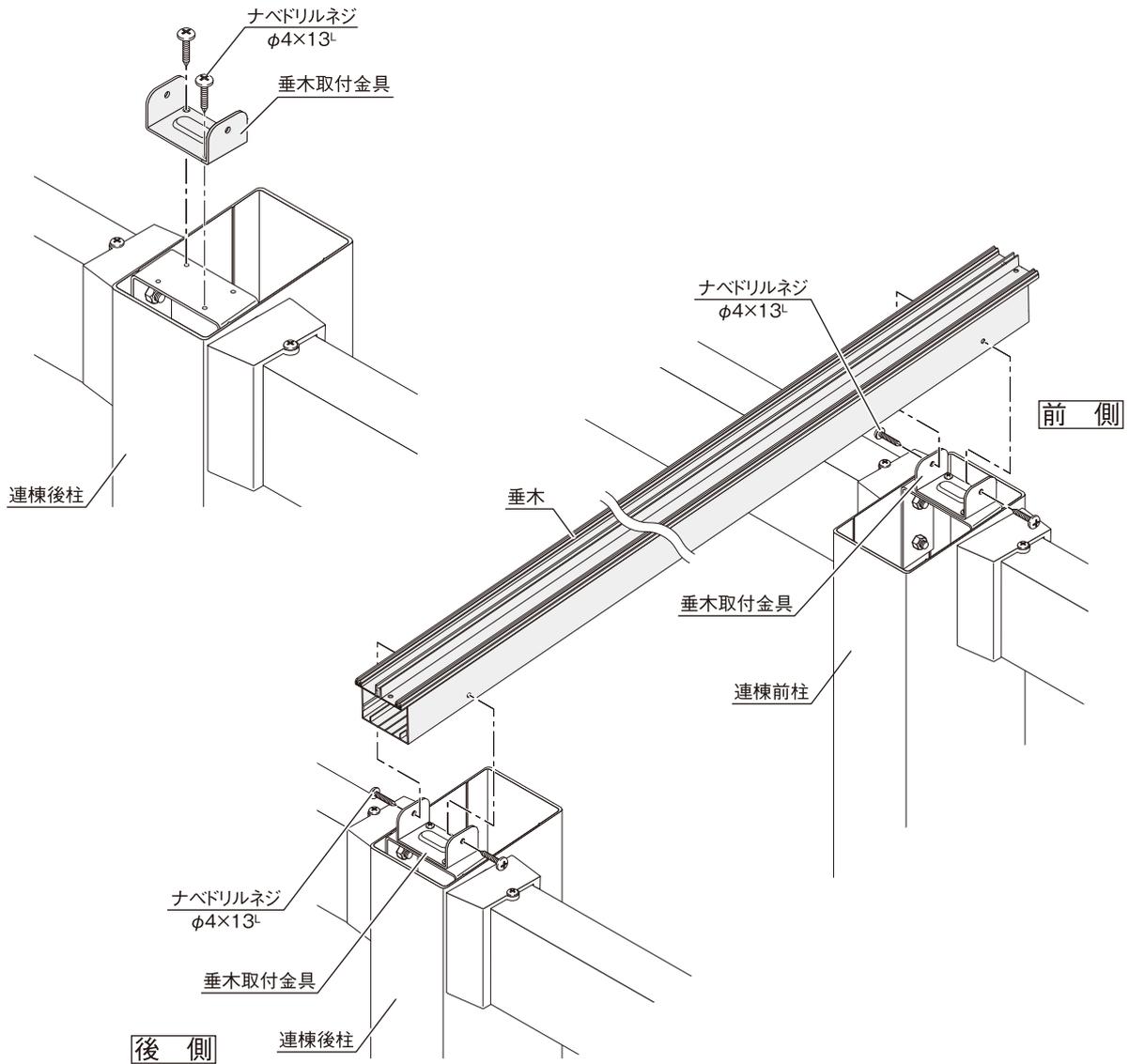
2 梁の取り付け

1. 連棟前柱、連棟後柱に梁取付金具を六角ボルトでしっかり固定してください。
2. 梁取付金具に梁を下から差し込み、六角ボルトでしっかり固定してください。
3. 梁に梁キャップをナベドリルネジで取りつけてください。



3 垂木の取り付け

1. 連棟前柱、連棟後柱の上部に垂木取付金具をナベドリルネジで取りつけてください。
2. 垂木取付金具に垂木をナベドリルネジで取りつけてください。



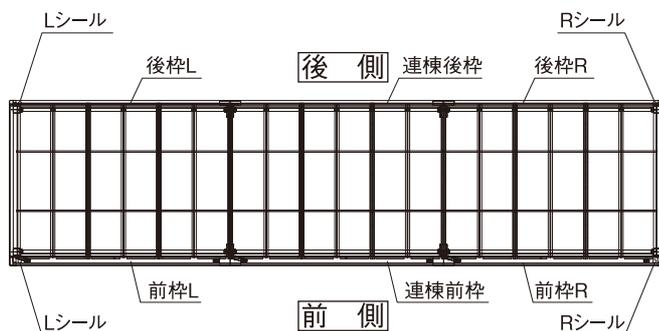
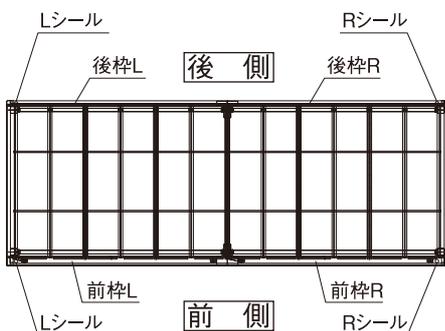
4 前枠、後枠の取り付け

■注意

前枠・後枠の端部には左右の区別があります。連棟ユニットの各部材は、左右の区別がありません。前枠側からみて右側の端部に「R/L」シールを貼っている部材を下図の位置に取りつけてください。

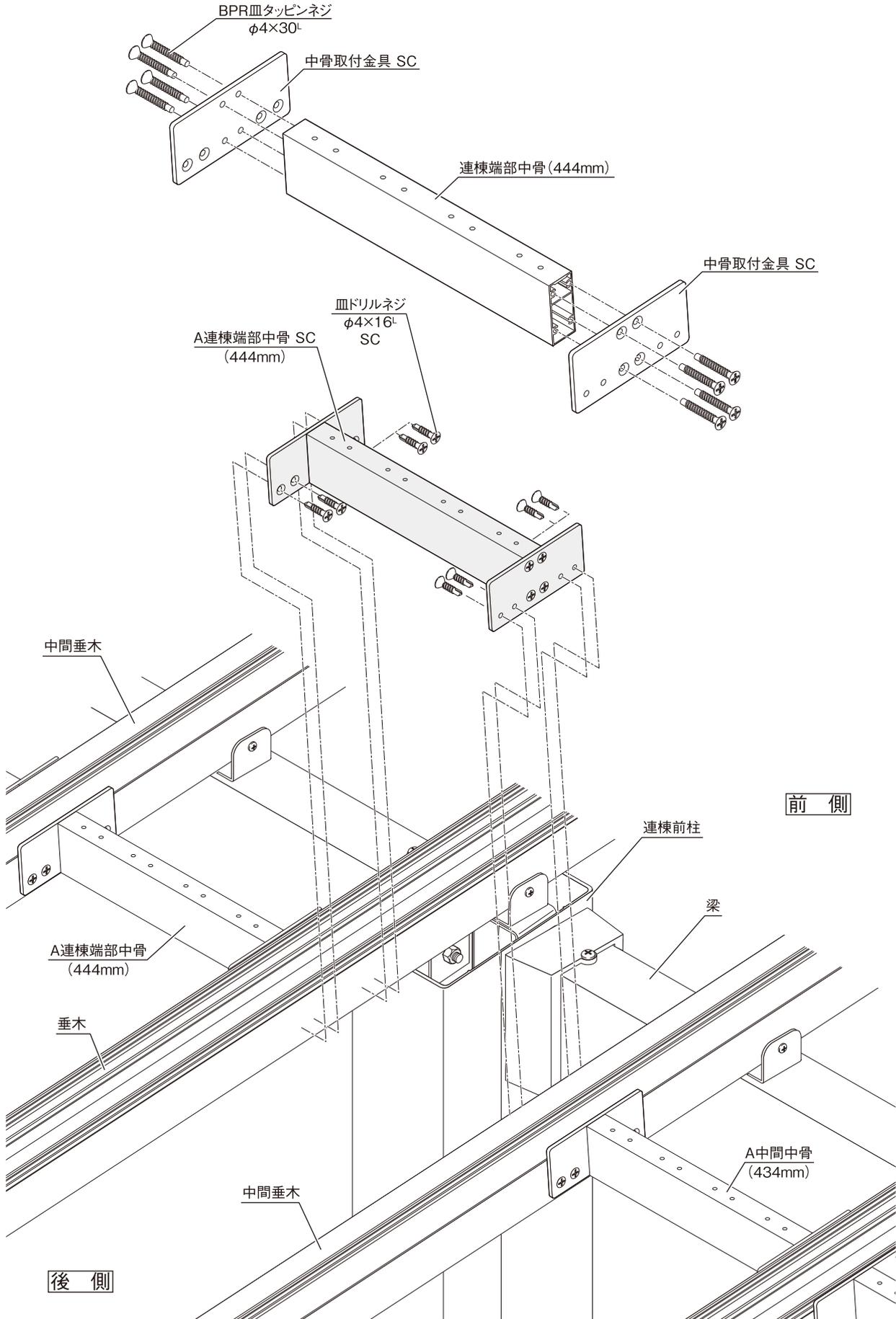
連棟用基本セット

連棟用基本セット+連棟ユニット



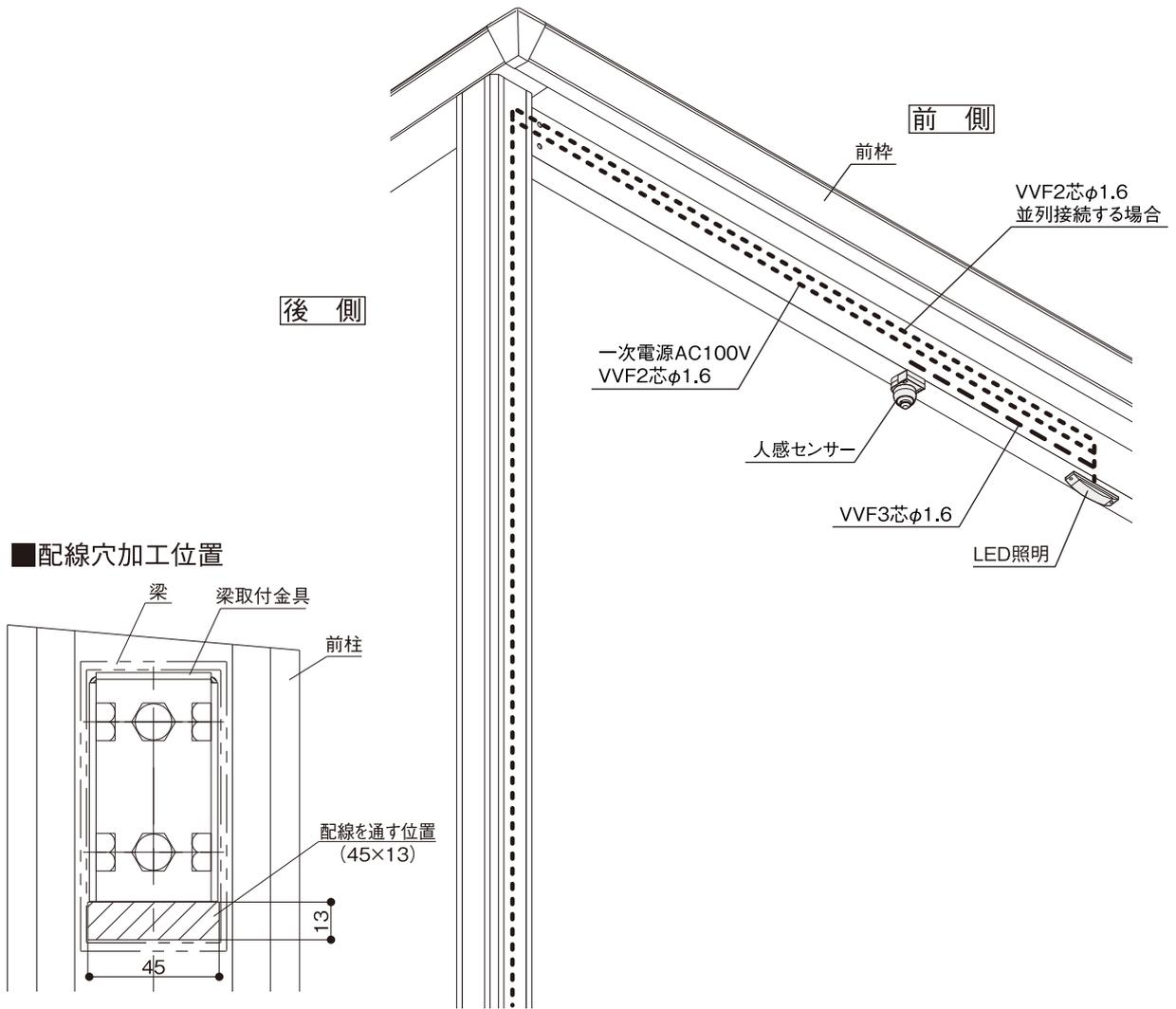
5 中骨の取り付け (アルミ屋根の場合)

1. 連棟端部中骨に中骨取付金具を取りつけてください。
2. 垂木、中間垂木、端部垂木に1.で組みつけた連棟中骨を取りつけてください。



オプションの取り付け (LED・人感センサー)

1. オプションの取り付けは、各商品に同梱しております取付・取扱説明書を参照してください。



お客様へ…

CACOIをお買い上げいただきありがとうございました。

いつまでもご使用いただくため、下記の事項にご留意くださいますようお願いいたします。

1. 施工者より渡されました取付・取扱説明書は大切に保管してください。
2. いつまでもきれいに気持ちよくご使用いただくため、時々布で表面の汚れを拭きとってください。
3. お手入れは、うすめた中性洗剤を使用し、拭きとったのち洗剤が残らないようにしてください。
シンナー等の石油系溶剤は絶対に使用しないでください。
4. 積雪が50cmになる前に、必ず雪おろしをしてください。
5. 商品をむやみに揺すったり、乗ったり、寄りかかったり、商品の上に重い物を載せたりしないでください。故障や破損の原因になります。
6. 商品のそばでゴミ等を焼いたりしないでください。変形の原因になります。
7. 長年ご使用いただくと、ボルトやネジ類がゆるむことがありますので、定期的に締め直してください。

●改良のため予告なしに製品の一部を変更することがありますのでご了承ください。